

2020年度

# 入学試験要項

## 国際教養学科

- 特待生推薦入試
- 推薦入試（Ⅰ期・Ⅱ期）
- 特待生一般入試
- 一般入試（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）
- センター試験利用入試（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）
- AO入試
- 社会人入試（Ⅰ期・Ⅱ期）
- 帰国生徒入試（Ⅰ期・Ⅱ期）
- 長期履修学生入試（Ⅰ期・Ⅱ期）



南九州短期大学

## アドミッション・ポリシー

国際教養学科では、以下のような能力・資質・希望を持つ人を広く求めていきます。

1. 高等教育を受けるにふさわしい基礎学力と学習意欲を備えた人
  2. 国際的視野、幅広い教養、コミュニケーション能力を身につけたい人
  3. 専門的、職業的な知識・技能を身につけ、地域社会に貢献したい人
- 様々な可能性を持つ人を受け入れるため、多様な選抜方法による入学試験を実施します。

## 目 次

2020年度入学定員・試験区分別募集人員・試験日程・試験地	P.1
特待生推薦入試要項（指定校）	P.2
特待生推薦入試要項（公募）	P.3
推薦入試（Ⅰ期・Ⅱ期）要項（指定校・公募）	P.4
特待生一般入試要項	P.5
一般入試（Ⅰ期）要項	P.6
一般入試（Ⅱ期・Ⅲ期）要項	P.7
センター試験利用入試（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）要項	P.8
AO入試要項	P.9~10
社会人入試（Ⅰ期・Ⅱ期）要項	P.11
帰国生徒入試（Ⅰ期・Ⅱ期）要項	P.12
長期履修学生入試（Ⅰ期・Ⅱ期）要項	P.13
受験上及び修学上の配慮や支援が必要な入学志願者の事前相談について	P.14
特待生・入学金免除制度等について	P.15
留学支援奨学制度について	P.16
入学検定料の減額について	P.16
学校法人南九州学園災害等罹災者学納金減免制度について	P.16
納入金について	P.16
入学辞退について	P.16
試験場案内	P.17
入学願書記入上の注意事項について	P.18
入学願書記入について	P.18
個人情報の取り扱いについて	P.18
入学願書記入例	P.19~21
出身高校一覧	P.22
高等学校コード表	P.23~25
2019年度入学試験問題	P.26~34
2019年度入学試験問題解答例	P.35~36
巻末添付－願書・推薦書・履歴書・AO入試エントリーシート・ 資格スカラシップ制度申請書・封筒(大・小)	

## 入学定員・試験区分別募集人員

入学定員・試験区分別募集人員	125人
特待生推薦入試	85人
推薦入試(Ⅰ期・Ⅱ期)	
特待生一般入試	
一般入試(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)	40人
センター試験利用入試(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)	
AO入試	
社会人・帰国生徒・長期履修学生入試(Ⅰ期・Ⅱ期)	各若干名

## 試験日程

試験区分		出願期間(必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日
特待生推薦入試		10/ 1(火)～10/10(木)	10/20(日)	10/31(木)	11/14(木)
推薦入試	I期	11/ 1(金)～11/ 8(金)	11/17(日)	11/27(水)	12/12(木)
	II期	12/ 9(月)～12/20(金)	1/12(日)	1/22(水)	2/ 5(水)
特待生一般入試		1/14(火)～ 1/29(水)	2/ 2(日)	2/13(木)	2/27(木)
一般入試	I期	2/25(火)～ 3/ 5(木)	3/11(水)	3/16(月)	3/23(月)
	II期	3/10(火)～ 3/13(金)	3/18(水)	3/24(火)	3/27(金)
	III期	1/14(火)～ 1/31(金)	—	2/13(木)	2/27(木)
センター試験利用入試	II期	2/25(火)～ 3/ 9(月)		3/16(月)	3/23(月)
	III期	3/10(火)～ 3/17(火)		3/24(火)	3/27(金)
	①	10/ 1(火)～10/10(木)	10/20(日)	10/31(木)	11/14(木)
AO入試	②	11/ 1(金)～11/ 8(金)	11/17(日)	11/27(水)	12/12(木)
	③	12/ 9(月)～12/20(金)	1/12(日)	1/22(水)	2/ 5(水)
	④	1/14(火)～ 1/29(水)	2/ 2(日)	2/13(木)	2/27(木)
	⑤	2/25(火)～ 3/ 5(木)	3/11(水)	3/16(月)	3/23(月)
	I期	10/21(月)～11/ 8(金)	11/17(日)	11/27(水)	12/12(木)
社会人・帰国生徒・長期履修学生入試	II期	2/25(火)～ 3/ 5(木)	3/11(水)	3/16(月)	3/23(月)

## 試験地

試験区分	試験地
特待生推薦入試	本学・都城・日向・那霸
AO入試①	
推薦入試(Ⅰ期・Ⅱ期)	
特待生一般入試	本学・都城・日向
一般入試(Ⅰ期)	
AO入試②③	
一般入試(Ⅱ期・Ⅲ期)	
AO入試④⑤	本学
社会人・帰国生徒・長期履修学生入試(Ⅰ期・Ⅱ期)	
センター試験利用入試(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)	個別学力検査は行いません

—【入試に関する問い合わせ・出願受付】—

南九州短期大学 学生支援課 〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2 0985-83-3406  
土日祝及び本学所定の休日(8月13日～8月22日、12月28日～1月4日)を除く8:30～17:00

## 特待生推薦入試要項（指定校）

### 1. 特典

- (1) 特待生採用者は、入学金全額200,000円を免除します。（特待生採用者には特待生決定通知書を送付します。）
- (2) 特待生に採用されなかった場合でも、選考の上、成績が基準を満たしていれば合格とします。
- (3) 指定校からの合格者は全員、入学金半額100,000円を免除します。（指定校については、該当する各高校に通知します。）

### 2. 特待生採用人員 25人（指定校・公募合わせて）

### 3. 出願資格

出身高等学校長が特待生として特に推薦する者で、次の条件を満たす者

- (1) 2020年3月卒業見込みの者
- (2) 学業成績が優れた者（原則として、全体の評定平均値が3.5以上の者）、または学業以外（部活動・生徒会活動・各種検定等）において優れた成果を収めた者

### 4. 選考方法 小論文・面接および書類審査をあわせて総合的に判断します。

### 5. 出願書類

- |              |   |
|--------------|---|
| (1) 入学願書     | 本学所定の用紙   |
| (2) 推薦書      | 本学所定の用紙（全体の評定平均値が3.5未満の場合、備考欄に理由明記）   |
| (3) 調査書      | 出身校にて作成し厳封されたもの   |
| (4) 入学検定料    | 26,000円 郵便局で普通為替証書（受取人欄等には一切記入しないこと）に換えて出願書類に同封すること。（窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。） |
| (5) 受験票送付用封筒 | 本学所定のもの（住所・氏名明記、速達料相当切手（※362円）貼付）   |
| (6) 写真       | 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真（縦4cm×横3cm）2枚を入学願書および受験票に貼付すること。                                      |

### 6. 出願期間（期間内必着のこと）

2019年10月 1日（火）～ 2019年10月10日（木）

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

### 7. 試験日 2019年10月20日（日）

### 8. 試験地 本学・都城・日向・那覇

### 9. 試験科目・試験時間

- |      |                           |
|------|---------------------------|
| 集 合  | 午前 9時                     |
| ◆小論文 | 午前 9時30分～10時30分（60分・600字） |
| ◆面接  | 午前10時45分～グループ面接           |

### 10. 合格発表

合格発表日 2019年10月31日（木）

- (1) 合否結果は、本人および出身高等学校長宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

### 11. 入学手続

入学手続締切日 2019年11月14日（木）

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

## 特待生推薦入試要項（公募）

### 1. 特典

- (1) 特待生採用者は、入学金全額200,000円を免除します。（特待生採用者には特待生決定通知書を送付します。）
- (2) 特待生に採用されなかった場合でも、選考の上、成績が基準を満たしていれば合格とします。

### 2. 特待生採用人員 25人（指定校・公募合わせて）

### 3. 出願資格

出身高等学校長が特待生として特に推薦する者で、次の条件を満たす者

- (1) 2020年3月卒業見込みの者
- (2) 学業成績が優れた者（原則として、全体の評定平均値が3.5以上の者）、または学業以外（部活動・生徒会活動・各種検定等）において優れた成果を収めた者

### 4. 選考方法 小論文・面接および書類審査をあわせて総合的に判断します。

### 5. 出願書類

- |              |   |
|--------------|---|
| (1) 入学願書     | 本学所定の用紙   |
| (2) 推薦書      | 本学所定の用紙（全体の評定平均値が3.5未満の場合、備考欄に理由明記）   |
| (3) 調査書      | 出身校にて作成し厳封されたもの   |
| (4) 入学検定料    | 26,000円 郵便局で普通為替証書（受取人欄等には一切記入しないこと）に換えて出願書類に同封すること。（窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。） |
| (5) 受験票送付用封筒 | 本学所定のもの（住所・氏名明記、速達料相当切手（※362円）貼付）   |
| (6) 写真       | 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真（縦4cm×横3cm）2枚<br>を入学願書および受験票に貼付すること。                                  |

### 6. 出願期間（期間内必着のこと）

2019年10月 1日（火）～2019年10月10日（木）

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

### 7. 試験日 2019年10月20日（日）

### 8. 試験地 本学・都城・日向・那覇

### 9. 試験科目・試験時間

- |      |                           |
|------|---------------------------|
| 集 合  | 午前 9時                     |
| ◆小論文 | 午前 9時30分～10時30分（60分・600字） |
| ◆面 接 | 午前10時45分～グループ面接           |

### 10. 合格発表

合格発表日 2019年10月31日（木）

- (1) 合否結果は、本人および出身高等学校長宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

### 11. 入学手続

入学手続締切日 2019年11月14日（木）

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

## 推薦入試(Ⅰ期・Ⅱ期)要項(指定校・公募)

### 1. 出願資格

出身高等学校長が推薦する者で、次の条件を満たす者

- (1) 2019年3月に卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- (2) 全体の評定平均値が3.2以上の者、または人物、資質等において特に評定平均値に代えて評価すべき者

### 2. 選考方法

面接および書類審査をあわせて総合的に判断します。

### 3. 出願書類

- |               |   |
|---------------|---|
| (1) 入 学 願 書   | 本学所定の用紙   |
| (2) 推 薦 書     | 本学所定の用紙(全体の評定平均値が3.2未満の場合、備考欄に理由明記)   |
| (3) 調 査 書     | 出身校にて作成し厳封されたもの   |
| (4) 入 学 検 定 料 | 26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。) |
| (5) 受験票送付用封筒  | 本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手(※362円)貼付)   |
| (6) 写 真       | 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。                                      |

### 4. 出願期間(期間内必着のこと)

I期：2019年11月 1日(金)～2019年11月 8日(金)

II期：2019年12月 9日(月)～2019年12月20日(金)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

### 5. 試験日

I期：2019年11月17日(日)

II期：2020年 1月12日(日)

### 6. 試験地

本学・都城・日向

### 7. 試験科目・試験時間

#### ◆面接 個人面接

集合時間および試験開始時間は、受験票に記載します。

### 8. 合格発表

合格発表日 I期：2019年11月27日(水)

II期：2020年 1月22日(水)

(1) 合否結果は、本人および出身高等学校長宛に郵送します。

(2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

### 9. 入学手続

入学手続締切日 I期：2019年12月12日(木)

II期：2020年 2月 5日(水)

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

## 特待生一般入試要項

### 1. 特典

- (1) 特待生採用者は、入学金全額200,000円を免除します。(特待生採用者には特待生決定通知書を送付します。)
- (2) 特待生に採用されなかった場合でも、選考の上、成績が基準を満たしていれば合格とします。

### 2. 特待生採用人員 若干名

### 3. 出願資格

次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 高等学校を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者

### 4. 選考方法 学科試験2教科(科目)の成績で合否を決定します。

### 5. 出願書類

- (1) 入学願書 本学所定の用紙
- (2) 調査書 出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出すること。
- (3) 入学検定料 26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。) ※センター試験利用入試(I期)との同時出願可。受験料の減額措置があるのでP16を参照すること。
- (4) 受験票送付用封筒 本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手(※362円)貼付)
- (5) 写真 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。

### 6. 出願期間(期間内必着のこと)

2020年 1月14日(火) ~ 2020年 1月29日(水)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

### 7. 試験日 2020年 2月 2日(日)

### 8. 試験地 本学・都城・日向

### 9. 試験教科(科目)・試験時間

集合 午前9時

試験教科(科目)	試験時間
国語(国語総合・国語表現)、英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ)、数学(数学Ⅰ)、地歴(日本史B)から2教科(科目)	9:30~11:30 時間配分は自由

◎配点は、1教科(科目)につき100点とする。

◎教科(科目)の選択は、試験当日、試験室において行う。

◎国語は古文・漢文を除く。

### 10. 合格発表

合格発表日 2020年 2月13日(木)

- (1) 合否結果は、本人宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

### 11. 入学手続

入学手続締切日 2020年 2月27日(木)

詳細については、合格者に通知します。納入金については、P16を参照してください。

## 一般入試(Ⅰ期)要項

### 1. 出願資格

次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 高等学校を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者

### 2. 選考方法 学科試験1教科(科目)の成績で合否を決定します。

### 3. 出願書類

(1) 入 学 願 書	本学所定の用紙
(2) 調 査 書	出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出すること。
(3) 入 学 検 定 料	26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。) ※センター試験利用入試(Ⅰ期)との同時出願可。受験料の減額措置があるのでP16を参照すること。
(4) 受験票送付用封筒	本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手(※362円)貼付)
(5) 写 真	最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。

### 4. 出願期間(期間内必着のこと)

2020年 1月14日(火) ~ 2020年 1月29日(水)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

### 5. 試験日 2020年 2月 2日(日)

### 6. 試験地 本学・都城・日向

### 7. 試験教科(科目)・試験時間

集合 午前9時

試験教科(科目)	試験時間
国語(国語総合・国語表現)、英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ)、数学(数学Ⅰ)、地歴(日本史B)から1教科(科目)	9:30~10:30

◎配点は、1教科(科目)につき100点とする。

◎教科(科目)の選択は、試験当日、試験室において行う。

◎国語は古文・漢文を除く。

### 8. 合格発表

合格発表日 2020年 2月13日(木)

- (1) 合否結果は、本人宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

### 9. 入学手続

入学手続締切日 2020年 2月27日(木)

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

# 一般入試(Ⅱ期・Ⅲ期)要項

## 1. 出願資格

次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 高等学校を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者

## 2. 選考方法

小論文・面接および書類審査をあわせて総合的に判断します。

## 3. 出願書類

- |               |  |
|---------------|--|
| (1) 入 学 願 書   | 本学所定の用紙  |
| (2) 調 査 書     | 出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出すること。  |
| (3) 入 学 検 定 料 | 26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。) ※センター試験利用入試(Ⅱ期・Ⅲ期)との同時出願可。受験料の減額措置があるのでP16を参照すること。 |
| (4) 受験票送付用封筒  | 本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手(※362円)貼付)  |
| (5) 写 真       | 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。   |

## 4. 出願期間(期間内必着のこと)

Ⅱ期：2020年 2月25日(火)～2020年 3月 5日(木)

Ⅲ期：2020年 3月10日(火)～2020年 3月13日(金)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

5. 試験日 Ⅱ期：2020年 3月11日(水)  
Ⅲ期：2020年 3月18日(水)

## 6. 試験地 本学

## 7. 試験教科(科目)・試験時間

- 集 合 午前 9時  
◆小論文 午前 9時30分～10時30分(60分・600字)  
◆面 接 午前10時45分～個人面接

## 8. 合格発表

合格発表日 Ⅱ期：2020年 3月16日(月)

Ⅲ期：2020年 3月24日(火)

- (1) 合否結果は、本人宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

## 9. 入学手続

入学手続締切日 Ⅱ期：2020年 3月23日(月)

Ⅲ期：2020年 3月27日(金)

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

# センター試験利用入試(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)要項

## 1. 出願資格

2020(令和2)年度大学入試センター試験で、本学が指定した教科・科目を受験した者で、次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 高等学校を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者

2. 選考方法 大学入試センター試験2教科(科目)の成績で合否を決定します。  
本学独自の個別学力検査等は課しません。

## 3. 出願書類

(1) 入 学 願 書	本学所定の用紙
(2) 調 査 書	出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出すること。
(3) 入 学 検 定 料	10,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。)※特待生一般入試、一般入試(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)との同時出願可。受験料の減額措置があるのでP16を参照すること。
(4) 受験票送付用封筒	本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手(※362円)貼付)
(5) 写 真	最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)1枚を入学願書に貼付すること。

## 4. 出願期間(期間内必着のこと)

I期：2020年 1月14日(火)～2020年 1月31日(金)

II期：2020年 2月25日(火)～2020年 3月 9日(月)

III期：2020年 3月10日(火)～2020年 3月17日(火)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

## 5. 試験教科(科目)

試験教科(科目)	備考
国語、外国語(英語)、地歴・公民(世A、世B、日A、日B、地A、地B、現社、倫理、政経、倫理・政経)、数学(数I、数I・数A、簿記・会計)から2教科(科目)	3教科(科目)以上受験した場合は、高得点の2教科(科目)を合否判定に使用する。

◎国語は、200点を100点に換算する。

◎外国語は、リスニングテストを含む250点を100点に換算する。

## 6. 合格発表

合格発表日 I期：2020年 2月13日(木)

II期：2020年 3月16日(月)

III期：2020年 3月24日(火)

- (1) 合否結果は、本人宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

## 7. 入学手続

入学手続締切日 I期：2020年 2月27日(木)

II期：2020年 3月23日(月)

III期：2020年 3月27日(金)

詳細については、合格者に通知します。納入金については、P16を参照してください。

## 8. センター試験利用入試特待生制度

- (1) センター試験利用入試合格者で、120点以上(60%)以上の成績を取得した者について、入学金全額を免除します。
- (2) センター試験利用入試合格者で、170点(85%)以上の成績を取得した者について、授業料の全額を免除します。(2年次以降については、条件を満たした場合継続します。継続条件はP15を参照。)

※(1)と(2)は併用できません。

# AO入試要項

## 【AO(アドミッション・オフィス)入試の趣旨】

AO(アドミッション・オフィス)入試は、個人の能力や適性、学習意欲などを総合的に判断し、合否を決定する入試制度です。

本学のアドミッション・ポリシーと照らし合わせて、一人ひとりの能力や意欲を多面的、総合的に判定します。南九州短期大学で学びたいという明確な意思と目的意識を持った人を求めます。

なお、アドミッション・ポリシーについては、入試要項またはホームページで確認してください。

## 【エントリー～出願】

### (Step.1 エントリー)

AO入試エントリーシートを郵送またはFAXしてください。事前面談はオープンキャンパス、進学説明会、南九州短期大学見学(見学日は事前にご相談ください)のいずれかの際に行います。AO入試エントリーシートは面談希望日の7日前必着です。

なお、土日祝及び本学所定の休日(8月13日～8月22日、12月28日～1月4日)は受付できませんので、余裕をもって提出してください。

### (Step.2 事前面談日決定)

AO入試エントリーシートに記入された連絡先に通知します。

### (Step.3 事前面談)

AO入試エントリーシートをもとに面談します。時間は30分程度です。本学で学びたいという気持ちや質問したいこと等をじっくりお話し下さい。なお、事前面談時には入学検定料は必要ありません。

### (Step.4 出願)

事前面談時にお渡しする【出願案内】に従い、出願してください。

※必ず出願しなければならないわけではありません。

## 1. 出願資格

学業・スポーツ・社会活動などの分野で高い評価や資質を得た者、または本学を選択した理由や、将来の夢や目標が明確である者で、次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 高等学校を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者

## 2. 選考方法

面接および書類審査をあわせて総合的に判断します。

## 3. 出願書類

- (1) 入学願書 本学所定の用紙
- (2) 調査書 出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出すること。
- (3) 入学検定料 26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。)
- (4) 受験票送付用封筒 本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手(※362円)貼付)
- (5) 写真 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

**4. 出願期間** AO① 2019年10月 1日(火) ~ 2019年10月10日(木)  
AO② 2019年11月 1日(金) ~ 2019年11月 8日(金)  
AO③ 2019年12月 9日(月) ~ 2019年12月20日(金)  
AO④ 2020年 1月14日(火) ~ 2020年 1月29日(水)  
AO⑤ 2020年 2月25日(火) ~ 2020年 3月 5日(木)

**5. 試験日** AO① 2019年10月20日(日)  
AO② 2019年11月17日(日)  
AO③ 2020年 1月12日(日)  
AO④ 2020年 2月 2日(日)  
AO⑤ 2020年 3月11日(水)

**6. 試験地** AO① : 本学、都城、日向、那覇  
AO②③ : 本学、都城、日向  
AO④⑤ : 本学

**7. 試験** ◆面接 個人面接  
集合時間および試験開始時間は、受験票に記載します。

**8. 合格発表**  
合格発表日 AO① 2019年10月31日(木)  
AO② 2019年11月27日(水)  
AO③ 2020年 1月22日(水)  
AO④ 2020年 2月13日(木)  
AO⑤ 2020年 3月16日(月)

- (1) 合否結果は、本人宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

**9. 入学手続**  
入学手続締切日 AO① 2019年11月14日(木)  
AO② 2019年12月12日(木)  
AO③ 2020年 2月 5日(水)  
AO④ 2020年 2月27日(木)  
AO⑤ 2020年 3月23日(月)

詳細については、合格者に通知します。  
納入金については、P16を参照してください。

AO入試に関するお問い合わせ及びエントリーシート提出先

南九州短期大学 学生支援課

〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2 TEL 0985-83-3406 FAX 0985-83-3383  
土日祝及び本学所定の休日(8月13日~8月22日、12月28日~1月4日)を除く8:30~17:00

エントリーシートを郵送する場合は、封筒(市販のもの)の表に「AO入試エントリーシート在中」と朱書きしてください。

# 社会人入試(Ⅰ期・Ⅱ期)要項

## 1. 特典

入学金200,000円を免除します。

## 2. 出願資格

2020年3月31日までに満20歳に達する者で、次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者

## 3. 選考方法

小論文および面接をあわせて総合的に判断します。

## 4. 出願書類

(1) 入学願書	本学所定の用紙
(2) 履歴書	本学所定の用紙
(3) 卒業証明書	出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出すること。
(4) 入学検定料	26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。)
(5) 受験票送付用封筒	本学所定のもの(住所・氏名明記・速達料相当切手〈※362円〉貼付)
(6) 写真	最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。

## 5. 出願期間(期間内必着のこと)

I期：2019年10月21日(月)～2019年11月8日(金)

II期：2020年2月25日(火)～2020年3月5日(木)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

## 6. 試験日 I期：2019年11月17日(日)

II期：2020年3月11日(水)

## 7. 試験地 本学

## 8. 試験科目・試験時間

集合 午前9時

◆小論文 午前9時30分～10時30分(60分・600字)

◆面接 午前10時45分～個人面接

## 9. 合格発表

合格発表日 I期：2019年11月27日(水)

II期：2020年3月16日(月)

(1) 合否結果は、本人宛に郵送します。

(2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

## 10. 入学手続

入学手続締切日 I期：2019年12月12日(木)

II期：2020年3月23日(月)

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

# 帰国生徒入試(Ⅰ期・Ⅱ期)要項

## 1. 出願資格

日本の国籍を有し、海外在留が継続して1年以上あり、次のいずれかの条件を満たす者

(1) 帰国後2年以内に日本の高等学校を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者

(2) 外国において、日本の12年の学校教育に相当する教育課程を修了した者および修了見込みの者で、帰国後3年以内の者

## 2. 選考方法

小論文・面接および書類審査をあわせて総合的に判断します。

## 3. 出願書類

(1) 入 学 願 書 本学所定の用紙

(2) 履 歴 書 本学所定の用紙

(3) 調 査 書 出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、外国の学校を卒業した者および卒業見込みの者は、卒業証明書または卒業見込証明書および成績証明書を提出すること。

(4) 入 学 検 定 料 26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。)

(5) 受験票送付用封筒 本学所定のもの(住所・氏名明記・速達料相当切手(※362円)貼付)

(6) 写 真 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。

## 4. 出願期間(期間内必着のこと)

I期：2019年10月21日(月)～2019年11月8日(金)

II期：2020年2月25日(火)～2020年3月5日(木)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

## 5. 試験日 I期：2019年11月17日(日)

II期：2020年3月11日(水)

## 6. 試験地 本学

## 7. 試験科目・試験時間

集 合 午前 9時

◆小論文 午前 9時30分～10時30分 (60分・600字)

◆面 接 午前10時45分～個人面接

## 8. 合格発表

合格発表日 I期：2019年11月27日(水)

II期：2020年3月16日(月)

(1) 合否結果は、本人宛に郵送します。

(2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

## 9. 入学手続

入学手続締切日 I期：2019年12月12日(木)

II期：2020年3月23日(月)

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

# 長期履修学生入試(Ⅰ期・Ⅱ期)要項

## 1. 出願資格

次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 高等学校を卒業した者、または2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2020年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者

## 2. 履修期間 3年～6年間

## 3. 選考方法

小論文・面接および書類審査をあわせて総合的に判断します。

## 4. 出願書類

- |               |   |
|---------------|---|
| (1) 入 学 願 書   | 本学所定の用紙   |
| (2) 履 歴 書     | 本学所定の用紙   |
| (3) 調 査 書     | 出身校にて作成し厳封されたもの。ただし、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出すること。                             |
| (4) 入 学 検 定 料 | 26,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること。(窓口持参については、現金でも可。ただし、土日祝および本学所定の休日を除く。) |
| (5) 受験票送付用封筒  | 本学所定のもの(住所・氏名明記・速達料相当切手〈※362円〉貼付)   |
| (6) 写 真       | 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書および受験票に貼付すること。                                      |

## 5. 出願期間 (期間内必着のこと)

I期：2019年10月21日(月)～2019年11月 8日(金)  
II期：2020年 2月25日(火)～2020年 3月 5日(木)

※消費税増税により料金の値上げが予定されます。出願時に料金をご確認ください。  
(定型郵便物25g以内+速達)

## 6. 試験日 I期：2019年11月17日(日) II期：2020年 3月11日(水)

## 7. 試験地 本学

## 8. 試験科目・試験時間

- |      |                            |
|------|----------------------------|
| 集 合  | 午前 9時                      |
| ◆小論文 | 午前 9時30分～10時30分 (60分・600字) |
| ◆面 接 | 午前10時45分～個人面接              |

## 9. 合格発表

合格発表日 I期：2019年11月27日(水)  
II期：2020年 3月16日(月)

- (1) 合否結果は、本人宛に郵送します。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

## 10. 入学手続

入学手続締切日 I期：2019年12月12日(木)  
II期：2020年 3月23日(月)

詳細については、合格者に通知します。

納入金については、P16を参照してください。

## 受験上及び修学上の配慮や支援が必要な入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、発達障害、その他）があり、受験上及び修学上の配慮や支援が必要な場合は、以下により相談してください。

なお、相談の時期、内容によっては、本学の受験や入学後に、希望される配慮や支援が講じられない場合もありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することになった場合及び不慮の事故等により身体に障害を有することになった場合は、その時点できやかに相談してください。

### 1 相談の方法

相談書（様式任意）に加え、医師の診断書及び身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳等を有する者は、その写しを添えて提出してください。必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

- (1) 入学志願者氏名、フリガナ、性別、住所、電話番号（平日の8:30～17:00に連絡のとれる電話番号）
- (2) 志望コース、入試区分（日程）
- (3) 障害の種類、程度
- (4) 受験上の配慮を希望する事項
- (5) 修学上の配慮を希望する事項
- (6) 在学（出身）学校でとられていた配慮
- (7) 日常生活の状況

### 2 相談書の提出期限

- A〇入試……………エントリーシート提出前まで
- その他の入試……………それぞれの出願開始一ヶ月前まで

### 3 相談書の提出先

〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2 南九州短期大学 学生支援課

## 特待生・入学金免除制度等について

※特待生・免除制度等は併用できません。

### ● センター試験利用入試特待生制度

- (1) センター試験利用入試合格者で、120点以上(60%)以上の成績を取得した者について、入学金全額(200,000円)を免除します。
- (2) センター試験利用入試合格者で、170点(85%)以上の成績を取得した者について、授業料の全額(850,000円)を免除します。(2年次以降については、条件を満たした場合継続します。)

<2年次の継続条件>

4月1日現在で選考し、①及び②を満たすこと

①修得単位(卒業要件単位)が40単位以上

※留学コースについては前期及び留学先の秋学期単位で換算して30単位以上とする。

②成績が学科の上位10%以内

※(1)と(2)は併用できません。

### ● 指定校入学金半額免除制度

指定校から特待生推薦入試を受験した場合、特待生に採用されなくても、合格者全員入学金半額(100,000円)を免除します。

### ● 沖縄県および鹿児島県諸島入学金全額免除制度

沖縄県および鹿児島県諸島の指定校から特待生推薦入試を受験した場合、特待生に採用されなくても、合格者全員入学金全額(200,000円)を免除します。

### ● 南九州学園入学金全額免除制度

次のいずれかに該当する者は、入学金全額(200,000円)を免除します。該当者は入学手続き時に申請してください。

- (1) 本学または南九州大学のいずれかに入学したことのある者
- (2) 親および兄弟姉妹が、本学または南九州大学のいずれかに入学したことのある者
- (3) 入学予定年度に複数の兄弟姉妹が同時に本学または南九州大学のいずれかに入学するときは、これらの者のうち後順位の者

### ● 社会人入試特待生制度

社会人入試の合格者は全員入学金全額(200,000円)を免除します。

### ● 資格スカラシップ制度（全入試に適用）

下記資格を取得した者で、評定平均値が3.5以上の入学試験合格者は入学金全額200,000円を免除します。本学所定の用紙による申請が必要となります。詳細は巻末の資格スカラシップ制度申請書を確認してください。

- ・全商検定1級三種目以上の合格者
- ・農業技術検定3級以上の合格者
- ・全国家庭科技術検定1級二種目以上の合格者
- ・ジュニアマイスター(ゴールドまたはシルバー)称号授与資格者
- ・食品技能検定(1類、2類、3類、HACCPの内2つ以上)の合格者
- ・ITパスポート試験の合格者
- ・実用英語技能検定2級以上の合格者
- ・日本漢字能力検定2級以上の合格者
- ・秘書検定(実務技能検定協会)2級以上の合格者
- ・日商簿記検定2級以上の合格者

## 留学支援奨学制度について

単位認定留学の参加学生に対し、留学中の学納金のうち200,000円を免除します。

## 入学検定料の減額について

複数の試験区分を同時に出願する場合、入学検定料については次のように減額します。

※出願書類は出願用封筒にすべてまとめて提出してください。なお、入学願書（写真貼付）・調査書等はそれぞれ試験区分ごとに必要ですが、受験票送付用封筒は1枚だけ同封してください。

- (1) 特待生一般入試または一般入試(I期)・センター試験利用入試(I期) ..... 31,000円
- (2) 一般入試(II期)・センター試験利用入試(II期) ..... 31,000円
- (3) 一般入試(III期)・センター試験利用入試(III期) ..... 31,000円

## 学校法人南九州学園災害等罹災者学納金減免制度について

本学では「災害対策基本法」に定める災害の罹災及びそれに準ずる事態等を原因とする経済的困窮により、学納金の支払いが著しく困難であると認められる入学希望者に対して、入学検定料及び学納金を免除する制度があります。

### (1) 入学検定料

出願時に、願書の申請欄に○印を記入の上、罹災証明書を添付してください。  
なお、申請者は入学検定料を同封しないようにしてください。

### (2) 入学金及び年間授業料(罹災状況により全額又は半額)

入学後に、減免申請書及び本学の請求する書類を提出してください。  
詳細につきましては、学生支援課へお問い合わせください。

## 納入金について

◎入学手続時には、次の1. 学納金(第1回)と2. 委託徴収金を合わせた額を納入してください。

### 1. 学 納 金

(単位：円)

年 度 納入法 内訳	初 年 度		2 年 次	
	納 入 額 第 1 回	第 2 回	年 間 計	年 間 計
入 学 金	200,000		200,000	
授 業 料	432,000	432,000	864,000	864,000
合 計	632,000	432,000	1,064,000	864,000
納 入 期	入学手続時	10月1日		

◎授業料には、施設設備費が含まれています。

◎長期履修学生の授業料(年間)は、2年間の総額を履修年で割った金額とします。

◎在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定期から新授業料が適用されます。

### 2. 委託徴収金

内訳	金額	入学手續時
保護者会費	12,000円	
学生会費	15,000円	
生協加入金	10,000円	

◎保護者会費・学生会費については、2年次も納入してください。

◎保護者会費中には、学生教育研究災害傷害保険料が含まれています。

◎生協加入金は、卒業時に返還します。

## 入学辞退について

入学手続き完了者が入学辞退をする場合は、2020年3月31日(火)までに入学辞退届を提出してください。納入金のうち、入学金を除いた額を返還いたします。

手続き方法につきましては、学生支援課へお問い合わせください。

### お問い合わせ

南九州短期大学 学生支援課 TEL 0985-83-3406

土日祝及び本学所定の休日(8月13日~8月22日、12月28日~1月4日)を除く8:30~17:00

## 試験場案内

### 本学

#### 南九州短期大学



〒880-0032

宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2  
TEL 0985-83-2100(代)

#### 交通案内

- ◎JR宮崎神宮駅から徒歩20分
- ◎宮崎交通バス 霧島4丁目から徒歩1分

### 都 城

#### 南九州大学 都城キャンパス



〒885-0035

宮崎県都城市立野町3764-1  
TEL 0986-21-2111(代)

#### 交通案内

- ◎宮崎交通バス 大学前から徒歩1分

### 日 向

#### 日向第一ホテル



〒883-0045

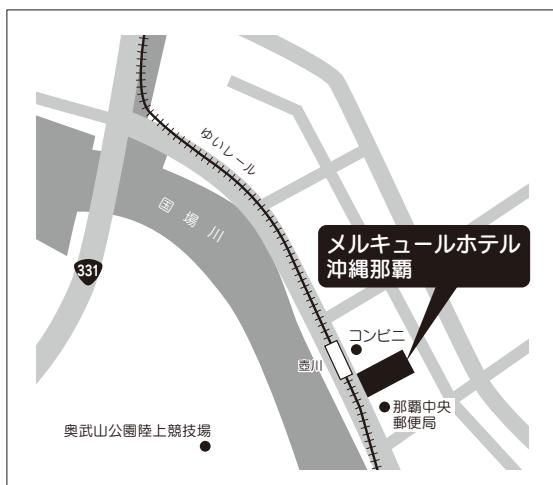
宮崎県日向市本町11-5  
TEL 0982-52-8151

#### 交通案内

- ◎JR日向駅から徒歩7分

### 那 霸

#### メルキュールホテル沖縄那霸



〒900-0025

沖縄県那霸市壺川3-3-19  
TEL 098-855-7111

#### 交通案内

- ◎ゆいレール 壺川から徒歩1分

## 入学願書記入上の注意事項について

1. 入学願書は、試験区分ごとに異なります。所定の用紙を使用してください。
2. 入学願書は、必ず自筆ではっきりとていねいに記入してください。
3. 各票の記入にあたっては、黒のインクまたはボールペンを使用してください。
4. 漢字は楷書、数字はすべて算用数字(1, 2, 3, …….)を使用してください。
5. 受験票は、切り離さないで提出してください。
6. **一度提出した出願書類並びに入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。**
7. 入学願書提出後の試験地等の変更は認めません。

## 入学願書記入について

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| 1. 入 試 種 別            | 志願する入試種別の欄に○印を記入すること。(特待生推薦入試は不要)   |
| 2. 試 験 地              | 希望する試験地の欄に○印を記入すること。  |
| 3. 氏 名                | 戸籍簿の氏名を記入すること。フリガナはカタカナで記入すること。   |
| 4. 性 別                | 該当する欄に○印を記入すること。  |
| 5. 生 年 月 日            | 西暦で記入すること。  |
| 6. 通 知 先 住 所          | 自宅住所を記入すること。  |
| 7. 連絡先電話番号            | 平日の8:30～17:00に連絡のとれる電話番号を記入すること。  |
| 8. 出 身 高 等 学 校        | 所在地の都道府県名、高等学校名を記入し、設置種類の欄に○印を記入すること。なお、コードについては、P23～25の高等学校コード表を参照の上、出身高校のコード番号を記入すること。(九州・沖縄地区以外の場合、コード番号の記入不要)   |
| 9. 出 身 課 程            | 該当する欄に○印を記入すること。  |
| 10. 出 身 学 科           | 該当する欄に○印を記入すること。<br>普通=普通科<br>理数=理数科<br>農業=園芸科、造園科、食品化学科、農業経済科などの農業に関する学科<br>工業=工業科、電気科、機械科、土木科などの工業に関する学科<br>商業=商業科、経理科、会計科などの商業に関する学科<br>総合=総合学科<br>その他=英語科、体育科、食物科、被服科など |
| 11. 卒 業 年             | 該当する欄に○印または卒業年月を記入すること。   |
| 12. 災害等罹災者<br>学納金減免制度 | 該当者は○印を記入すること。また、罹災証明書を添付すること。  |
| 13. センター試験<br>成績請求票   | センター試験利用入試を志願する者は、大学入試センター発行の成績請求票(私立短期大学用)をこの枠内に全面貼付すること。  |

## 個人情報の取り扱いについて

入学願書に基づいて登録された個人情報(住所・氏名・電話番号等出願書類記載事項)は、「南九州学園個人情報の保護に関する規程」に基づき、次の事項について利用します。

1. 入学試験実施
  - (1) 受験票送付
  - (2) 受付票
2. 合格発表
  - (1) 合格掲示(受験番号のみ)
  - (2) 合否通知(推薦入試の受験者は、出身校への通知を含む。)送付
  - (3) 入学手続書類送付(大学生協・同窓会案内を含む。)
3. 個人を特定しない各種統計資料作成

## 入学願書記入例

### 特待生推薦入試 (指定校・公募共通)

2020年度 南九州短期大学 特待生推薦 入学願書		指・公	南九州短期大学受験票 特待生推薦 指・公																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td><td style="width: 50%;"></td></tr> <tr><td colspan="2">試験地 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 本学</td></tr> <tr><td colspan="2">学科名 国際教養学科</td></tr> </table>	受験番号 (記入しない)		試験地 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 本学		学科名 国際教養学科		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm</td><td style="width: 50%;"></td></tr> </table>	写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td><td style="width: 50%;"></td></tr> <tr><td>氏 氏名 フリガナ みナミ タロウ</td><td>姓 漢字 南 名 太郎</td></tr> <tr><td colspan="2">学年月日 (西暦) 2001年 6月 14日</td></tr> <tr><td colspan="2">性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男</td></tr> <tr><td colspan="2">通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2</td></tr> <tr><td colspan="2">連絡先電話番号 (0985) 83-3435</td></tr> <tr><td colspan="2"><table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県</td><td style="width: 50%;">出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制</td></tr> <tr><td>設置 (○印を付ける) 國立</td><td>定時制</td></tr> <tr><td>市町村立</td><td>通信制</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/> 私立</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">高校名 宮崎 高等学校</td></tr> <tr><td colspan="2">コード 4 5 9 9 9 C</td></tr> </table></td></tr> <tr><td colspan="2"><table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通</td><td style="width: 50%;">災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (○印を付ける))</td></tr> <tr><td>理数</td><td>農業</td></tr> <tr><td>工業</td><td>商業</td></tr> <tr><td>総合</td><td>その他</td></tr> </table></td><td style="text-align: center; padding: 5px;">写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)</td></tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">切り離さない こと</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">切り離さない こと</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">※裏面記入</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">※裏面記入</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">領收印</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">領收印</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right; padding: 5px;">本票にて、入学検定料領収証とする。</td> </tr> </table>	受験番号 (記入しない)		氏 氏名 フリガナ みナミ タロウ	姓 漢字 南 名 太郎	学年月日 (西暦) 2001年 6月 14日		性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男		通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2		連絡先電話番号 (0985) 83-3435		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県</td><td style="width: 50%;">出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制</td></tr> <tr><td>設置 (○印を付ける) 國立</td><td>定時制</td></tr> <tr><td>市町村立</td><td>通信制</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/> 私立</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">高校名 宮崎 高等学校</td></tr> <tr><td colspan="2">コード 4 5 9 9 9 C</td></tr> </table>		出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県	出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制	設置 (○印を付ける) 國立	定時制	市町村立	通信制	<input checked="" type="radio"/> 私立		高校名 宮崎 高等学校		コード 4 5 9 9 9 C		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通</td><td style="width: 50%;">災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (○印を付ける))</td></tr> <tr><td>理数</td><td>農業</td></tr> <tr><td>工業</td><td>商業</td></tr> <tr><td>総合</td><td>その他</td></tr> </table>		出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通	災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (○印を付ける))	理数	農業	工業	商業	総合	その他	写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)			切り離さない こと	切り離さない こと			※裏面記入	※裏面記入			領收印	領收印	本票にて、入学検定料領収証とする。			
受験番号 (記入しない)																																																															
試験地 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 本学																																																															
学科名 国際教養学科																																																															
写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																																																															
受験番号 (記入しない)																																																															
氏 氏名 フリガナ みナミ タロウ	姓 漢字 南 名 太郎																																																														
学年月日 (西暦) 2001年 6月 14日																																																															
性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男																																																															
通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2																																																															
連絡先電話番号 (0985) 83-3435																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県</td><td style="width: 50%;">出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制</td></tr> <tr><td>設置 (○印を付ける) 國立</td><td>定時制</td></tr> <tr><td>市町村立</td><td>通信制</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/> 私立</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">高校名 宮崎 高等学校</td></tr> <tr><td colspan="2">コード 4 5 9 9 9 C</td></tr> </table>		出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県	出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制	設置 (○印を付ける) 國立	定時制	市町村立	通信制	<input checked="" type="radio"/> 私立		高校名 宮崎 高等学校		コード 4 5 9 9 9 C																																																			
出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県	出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制																																																														
設置 (○印を付ける) 國立	定時制																																																														
市町村立	通信制																																																														
<input checked="" type="radio"/> 私立																																																															
高校名 宮崎 高等学校																																																															
コード 4 5 9 9 9 C																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通</td><td style="width: 50%;">災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (○印を付ける))</td></tr> <tr><td>理数</td><td>農業</td></tr> <tr><td>工業</td><td>商業</td></tr> <tr><td>総合</td><td>その他</td></tr> </table>		出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通	災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (○印を付ける))	理数	農業	工業	商業	総合	その他	写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)																																																					
出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通	災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (○印を付ける))																																																														
理数	農業																																																														
工業	商業																																																														
総合	その他																																																														
		切り離さない こと	切り離さない こと																																																												
		※裏面記入	※裏面記入																																																												
		領收印	領收印																																																												
本票にて、入学検定料領収証とする。																																																															

### 推薦入試(I期・II期) (指定校・公募共通)

2020年度 南九州短期大学 推薦 <input checked="" type="checkbox"/> I期 <input type="checkbox"/> II期 入学願書		指・公	南九州短期大学受験票 推薦 <input checked="" type="checkbox"/> I期 <input type="checkbox"/> II期 指・公																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td><td style="width: 50%;"></td></tr> <tr><td colspan="2">試験地 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 本学</td></tr> <tr><td colspan="2">学科名 国際教養学科</td></tr> </table>	受験番号 (記入しない)		試験地 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 本学		学科名 国際教養学科		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm</td><td style="width: 50%;"></td></tr> </table>	写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td><td style="width: 50%;"></td></tr> <tr><td>氏 氏名 フリガナ みナミ タロウ</td><td>姓 漢字 南 名 太郎</td></tr> <tr><td colspan="2">学年月日 (西暦) 2001年 6月 14日</td></tr> <tr><td colspan="2">性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男</td></tr> <tr><td colspan="2">通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2</td></tr> <tr><td colspan="2">連絡先電話番号 (0985) 83-3435</td></tr> <tr><td colspan="2"><table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県</td><td style="width: 50%;">出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制</td></tr> <tr><td>設置 (○印を付ける) 國立</td><td>定時制</td></tr> <tr><td>市町村立</td><td>通信制</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/> 私立</td><td>高卒認定</td></tr> <tr><td colspan="2">高校名 宮崎 高等学校</td></tr> <tr><td colspan="2">コード 4 5 9 9 9 C</td></tr> </table></td></tr> <tr><td colspan="2"><table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通</td><td style="width: 50%;">卒業年 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 2020</td></tr> <tr><td>理数</td><td>2019</td></tr> <tr><td>農業</td><td></td></tr> <tr><td>工業</td><td></td></tr> <tr><td>商業</td><td></td></tr> <tr><td>総合</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">その他</td></tr> </table></td><td style="text-align: center; padding: 5px;">写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)</td></tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">切り離さない こと</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">切り離さない こと</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">※裏面記入</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">※裏面記入</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">領收印</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">領收印</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right; padding: 5px;">本票にて、入学検定料領収証とする。</td> </tr> </table>	受験番号 (記入しない)		氏 氏名 フリガナ みナミ タロウ	姓 漢字 南 名 太郎	学年月日 (西暦) 2001年 6月 14日		性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男		通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2		連絡先電話番号 (0985) 83-3435		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県</td><td style="width: 50%;">出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制</td></tr> <tr><td>設置 (○印を付ける) 國立</td><td>定時制</td></tr> <tr><td>市町村立</td><td>通信制</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/> 私立</td><td>高卒認定</td></tr> <tr><td colspan="2">高校名 宮崎 高等学校</td></tr> <tr><td colspan="2">コード 4 5 9 9 9 C</td></tr> </table>		出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県	出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制	設置 (○印を付ける) 國立	定時制	市町村立	通信制	<input checked="" type="radio"/> 私立	高卒認定	高校名 宮崎 高等学校		コード 4 5 9 9 9 C		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通</td><td style="width: 50%;">卒業年 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 2020</td></tr> <tr><td>理数</td><td>2019</td></tr> <tr><td>農業</td><td></td></tr> <tr><td>工業</td><td></td></tr> <tr><td>商業</td><td></td></tr> <tr><td>総合</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">その他</td></tr> </table>		出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通	卒業年 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 2020	理数	2019	農業		工業		商業		総合		その他		写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)			切り離さない こと	切り離さない こと			※裏面記入	※裏面記入			領收印	領收印	本票にて、入学検定料領収証とする。			
受験番号 (記入しない)																																																																					
試験地 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 本学																																																																					
学科名 国際教養学科																																																																					
写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																																																																					
受験番号 (記入しない)																																																																					
氏 氏名 フリガナ みナミ タロウ	姓 漢字 南 名 太郎																																																																				
学年月日 (西暦) 2001年 6月 14日																																																																					
性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男																																																																					
通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2																																																																					
連絡先電話番号 (0985) 83-3435																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県</td><td style="width: 50%;">出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制</td></tr> <tr><td>設置 (○印を付ける) 國立</td><td>定時制</td></tr> <tr><td>市町村立</td><td>通信制</td></tr> <tr><td><input checked="" type="radio"/> 私立</td><td>高卒認定</td></tr> <tr><td colspan="2">高校名 宮崎 高等学校</td></tr> <tr><td colspan="2">コード 4 5 9 9 9 C</td></tr> </table>		出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県	出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制	設置 (○印を付ける) 國立	定時制	市町村立	通信制	<input checked="" type="radio"/> 私立	高卒認定	高校名 宮崎 高等学校		コード 4 5 9 9 9 C																																																									
出身高等学校 所在地 宮崎 都道府県	出身課程 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 全日制																																																																				
設置 (○印を付ける) 國立	定時制																																																																				
市町村立	通信制																																																																				
<input checked="" type="radio"/> 私立	高卒認定																																																																				
高校名 宮崎 高等学校																																																																					
コード 4 5 9 9 9 C																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通</td><td style="width: 50%;">卒業年 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 2020</td></tr> <tr><td>理数</td><td>2019</td></tr> <tr><td>農業</td><td></td></tr> <tr><td>工業</td><td></td></tr> <tr><td>商業</td><td></td></tr> <tr><td>総合</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">その他</td></tr> </table>		出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通	卒業年 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 2020	理数	2019	農業		工業		商業		総合		その他		写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)																																																					
出身学科 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 普通	卒業年 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 2020																																																																				
理数	2019																																																																				
農業																																																																					
工業																																																																					
商業																																																																					
総合																																																																					
その他																																																																					
		切り離さない こと	切り離さない こと																																																																		
		※裏面記入	※裏面記入																																																																		
		領收印	領收印																																																																		
本票にて、入学検定料領収証とする。																																																																					

## 一般入試

2020年度 南九州短期大学 一般 入学願書																																																				
<input type="radio"/> 特待生		<input type="checkbox"/> I期	<input type="checkbox"/> II期																																																	
<input type="checkbox"/> III期																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td> <td style="width: 50%;">試験地 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 本学</td> <td>都城</td> </tr> <tr> <td>学科名 国際教養学科</td> <td>日向</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: -10px;">※ II・III期は本学のみ</p>		受験番号 (記入しない)	試験地 (印を付ける)	<input type="radio"/> 本学	都城	学科名 国際教養学科	日向	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">写真貼付</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm</td> </tr> </table>			写真貼付			1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																																						
受験番号 (記入しない)	試験地 (印を付ける)																																																			
<input type="radio"/> 本学	都城																																																			
学科名 国際教養学科	日向																																																			
写真貼付																																																				
1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">氏名 <small>フリガナ</small>ミナミ タロウ</td> <td style="width: 50%;">姓 南</td> </tr> <tr> <td>漢字 太郎</td> <td>名</td> </tr> </table>		氏名 <small>フリガナ</small> ミナミ タロウ	姓 南	漢字 太郎	名	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">性別 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 男</td> <td>女</td> <td></td> </tr> </table>			性別 (印を付ける)			<input type="radio"/> 男	女																																							
氏名 <small>フリガナ</small> ミナミ タロウ	姓 南																																																			
漢字 太郎	名																																																			
性別 (印を付ける)																																																				
<input type="radio"/> 男	女																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">生年月日 (西暦) 2001年6月14日</td> </tr> </table>		生年月日 (西暦) 2001年6月14日																																																		
生年月日 (西暦) 2001年6月14日																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">〒880-0032 宮崎 都道府県</td> </tr> <tr> <td colspan="3">通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2</td> </tr> </table>		〒880-0032 宮崎 都道府県			通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2																																															
〒880-0032 宮崎 都道府県																																																				
通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2																																																				
連絡先電話番号 (0985) 83 - 3435																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">出身高等学校</td> </tr> <tr> <td>所在地 <input type="checkbox"/> 宮崎 都道府県</td> <td>国立</td> <td>出身課程 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td>設置 (印を付ける)</td> <td>都道府県立</td> <tr> <td><input type="radio"/> 私立</td> <td>市町村立</td> <td><input type="radio"/> 全日制</td> <td>普通科</td> </tr> <tr> <td>高校名 宮崎</td> <td>高等学校</td> <td><input type="radio"/> 定時制</td> <td>理数科</td> </tr> <tr> <td>コード 459999C</td> <td></td> <td><input type="radio"/> 通信制</td> <td>農業科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><input type="radio"/> 高卒認定</td> <td>工業科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><input type="radio"/> その他</td> <td>商業科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>総合科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> </tr> </tr></table>		出身高等学校			所在地 <input type="checkbox"/> 宮崎 都道府県	国立	出身課程 (印を付ける)	設置 (印を付ける)	都道府県立	<input type="radio"/> 私立	市町村立	<input type="radio"/> 全日制	普通科	高校名 宮崎	高等学校	<input type="radio"/> 定時制	理数科	コード 459999C		<input type="radio"/> 通信制	農業科			<input type="radio"/> 高卒認定	工業科			<input type="radio"/> その他	商業科				総合科				その他	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">出身学科 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 普通科</td> <td>理数科</td> <td>農業科</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 工業科</td> <td>商業科</td> <td>総合科</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			出身学科 (印を付ける)			<input type="radio"/> 普通科	理数科	農業科	<input type="radio"/> 工業科	商業科	総合科	<input type="radio"/> その他		
出身高等学校																																																				
所在地 <input type="checkbox"/> 宮崎 都道府県	国立	出身課程 (印を付ける)																																																		
設置 (印を付ける)	都道府県立	<input type="radio"/> 私立	市町村立	<input type="radio"/> 全日制	普通科	高校名 宮崎	高等学校	<input type="radio"/> 定時制	理数科	コード 459999C		<input type="radio"/> 通信制	農業科			<input type="radio"/> 高卒認定	工業科			<input type="radio"/> その他	商業科				総合科				その他																							
<input type="radio"/> 私立	市町村立	<input type="radio"/> 全日制	普通科																																																	
高校名 宮崎	高等学校	<input type="radio"/> 定時制	理数科																																																	
コード 459999C		<input type="radio"/> 通信制	農業科																																																	
		<input type="radio"/> 高卒認定	工業科																																																	
		<input type="radio"/> その他	商業科																																																	
			総合科																																																	
			その他																																																	
出身学科 (印を付ける)																																																				
<input type="radio"/> 普通科	理数科	農業科																																																		
<input type="radio"/> 工業科	商業科	総合科																																																		
<input type="radio"/> その他																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">卒業年 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 2020</td> <td>2019</td> <td>2018</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>2016以前</td> <td>高卒認定</td> </tr> </table>		卒業年 (印を付ける)			<input type="radio"/> 2020	2019	2018	2017	2016以前	高卒認定	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (印を付ける))</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> </tr> </table>			災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (印を付ける))																																						
卒業年 (印を付ける)																																																				
<input type="radio"/> 2020	2019	2018																																																		
2017	2016以前	高卒認定																																																		
災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (印を付ける))																																																				
		※裏面記入																																																		
		切り離さないこと																																																		
		※裏面を確認すること。																																																		
		写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)																																																		
		領收印																																																		
		本票にて、入学検定料領収証とする。																																																		

## センター試験利用入試

2020年度 南九州短期大学 センター試験利用 入学願書																																																	
<input type="radio"/> I期		<input type="checkbox"/> II期	<input type="checkbox"/> III期																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">受験番号 (記入しない)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">学科名 国際教養学科</td> </tr> </table>		受験番号 (記入しない)			学科名 国際教養学科			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">写真貼付</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm</td> </tr> </table>		写真貼付			1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																																				
受験番号 (記入しない)																																																	
学科名 国際教養学科																																																	
写真貼付																																																	
1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">氏名 <small>フリガナ</small>ミナミ タロウ</td> <td style="width: 50%;">姓 南</td> </tr> <tr> <td>漢字 太郎</td> <td>名</td> </tr> </table>		氏名 <small>フリガナ</small> ミナミ タロウ	姓 南	漢字 太郎	名	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">性別 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 男</td> <td>女</td> <td></td> </tr> </table>		性別 (印を付ける)			<input type="radio"/> 男	女																																					
氏名 <small>フリガナ</small> ミナミ タロウ	姓 南																																																
漢字 太郎	名																																																
性別 (印を付ける)																																																	
<input type="radio"/> 男	女																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">生年月日 (西暦) 2001年6月14日</td> </tr> </table>		生年月日 (西暦) 2001年6月14日																																															
生年月日 (西暦) 2001年6月14日																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">〒880-0032 宮崎 都道府県</td> </tr> <tr> <td colspan="3">通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2</td> </tr> </table>		〒880-0032 宮崎 都道府県			通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">センター試験成績請求書 私立短期大学用</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">大学入試センター試験受験票を 受領した際に交付を受けた成績 請求書(私立短期大学用)をこの 枠内に全面貼付すること。</td> </tr> </table>		センター試験成績請求書 私立短期大学用			大学入試センター試験受験票を 受領した際に交付を受けた成績 請求書(私立短期大学用)をこの 枠内に全面貼付すること。																																				
〒880-0032 宮崎 都道府県																																																	
通知先住所 (自宅) 宮崎市霧島5丁目1番地2																																																	
センター試験成績請求書 私立短期大学用																																																	
大学入試センター試験受験票を 受領した際に交付を受けた成績 請求書(私立短期大学用)をこの 枠内に全面貼付すること。																																																	
連絡先電話番号 (0985) 83 - 3435																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">出身高等学校</td> </tr> <tr> <td>所在地 <input type="checkbox"/> 宮崎 都道府県</td> <td>国立</td> <td>出身課程 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td>設置 (印を付ける)</td> <td>都道府県立</td> <tr> <td><input type="radio"/> 私立</td> <td>市町村立</td> <td><input type="radio"/> 全日制</td> <td>普通科</td> </tr> <tr> <td>高校名 宮崎</td> <td>高等学校</td> <tr> <td>コード 459999C</td> <td></td> <td><input type="radio"/> 定時制</td> <td>理数科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><input type="radio"/> 通信制</td> <td>農業科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><input type="radio"/> 高卒認定</td> <td>工業科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><input type="radio"/> その他</td> <td>商業科</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>総合科</td> </tr> </tr></tr></table>		出身高等学校			所在地 <input type="checkbox"/> 宮崎 都道府県	国立	出身課程 (印を付ける)	設置 (印を付ける)	都道府県立	<input type="radio"/> 私立	市町村立	<input type="radio"/> 全日制	普通科	高校名 宮崎	高等学校	コード 459999C		<input type="radio"/> 定時制	理数科			<input type="radio"/> 通信制	農業科			<input type="radio"/> 高卒認定	工業科			<input type="radio"/> その他	商業科				総合科	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">出身学科 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 普通科</td> <td>理数科</td> <td>農業科</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 工業科</td> <td>商業科</td> <td>総合科</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		出身学科 (印を付ける)			<input type="radio"/> 普通科	理数科	農業科	<input type="radio"/> 工業科	商業科	総合科	<input type="radio"/> その他		
出身高等学校																																																	
所在地 <input type="checkbox"/> 宮崎 都道府県	国立	出身課程 (印を付ける)																																															
設置 (印を付ける)	都道府県立	<input type="radio"/> 私立	市町村立	<input type="radio"/> 全日制	普通科	高校名 宮崎	高等学校	コード 459999C		<input type="radio"/> 定時制	理数科			<input type="radio"/> 通信制	農業科			<input type="radio"/> 高卒認定	工業科			<input type="radio"/> その他	商業科				総合科																						
<input type="radio"/> 私立	市町村立	<input type="radio"/> 全日制	普通科																																														
高校名 宮崎	高等学校	コード 459999C		<input type="radio"/> 定時制	理数科			<input type="radio"/> 通信制	農業科			<input type="radio"/> 高卒認定	工業科			<input type="radio"/> その他	商業科				総合科																												
コード 459999C		<input type="radio"/> 定時制	理数科																																														
		<input type="radio"/> 通信制	農業科																																														
		<input type="radio"/> 高卒認定	工業科																																														
		<input type="radio"/> その他	商業科																																														
			総合科																																														
出身学科 (印を付ける)																																																	
<input type="radio"/> 普通科	理数科	農業科																																															
<input type="radio"/> 工業科	商業科	総合科																																															
<input type="radio"/> その他																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">卒業年 (印を付ける)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 2020</td> <td>2019</td> <td>2018</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>2016以前</td> <td>高卒認定</td> </tr> </table>		卒業年 (印を付ける)			<input type="radio"/> 2020	2019	2018	2017	2016以前	高卒認定	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (印を付ける))</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> </tr> </table>		災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (印を付ける))																																				
卒業年 (印を付ける)																																																	
<input type="radio"/> 2020	2019	2018																																															
2017	2016以前	高卒認定																																															
災害等罹患者 学納金減免制度 (該当する者は (印を付ける))																																																	
		切り離さないこと																																															
		※裏面を確認すること。																																															
		写真貼付 1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内 撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm (入学願書と同じ)																																															
		領收印																																															
		本票にて、入学検定料領収証とする。																																															

## A O 入試

2020年度 南九州短期大学 入学願書																								
A O <input type="radio"/> ① <input type="radio"/> ② <input type="radio"/> ③ <input type="radio"/> ④ <input type="radio"/> ⑤																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td> <td style="width: 50%;">試験地</td> </tr> <tr> <td>学科名 国際教養学科</td> <td style="text-align: center;">本学</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">※出願案内に記載された試験地を記入すること</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">氏名 <small>フリガナ</small> 姓 南 名 太郎</td> <td style="width: 50%;">性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男 女</td> </tr> <tr> <td colspan="2">生年月日 (西暦) 2001年6月14日</td> </tr> </table>	受験番号 (記入しない)	試験地	学科名 国際教養学科	本学	氏名 <small>フリガナ</small> 姓 南 名 太郎	性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男 女	生年月日 (西暦) 2001年6月14日		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">写真貼付</td> <td style="width: 50%;">(入学願書と同じ)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm</td> </tr> </table>	写真貼付	(入学願書と同じ)	1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm		<p style="text-align: center;"><b>南九州短期大学受験票</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">A O <input type="radio"/> ①    <input type="radio"/> ②</td> <td style="width: 50%;">③    <input type="radio"/> ④</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><input type="radio"/> ⑤</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td> <td style="width: 50%;">(入学願書と同じ)</td> </tr> <tr> <td>氏名 <small>フリガナ</small> 姓 ミナミ 名 タロウ</td> <td>学年 南太郎</td> </tr> <tr> <td>学科 国際教養学科</td> <td>試験地 本学</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">※出願案内に記載された試験地を記入すること</p>	A O <input type="radio"/> ① <input type="radio"/> ②	③ <input type="radio"/> ④	<input type="radio"/> ⑤		受験番号 (記入しない)	(入学願書と同じ)	氏名 <small>フリガナ</small> 姓 ミナミ 名 タロウ	学年 南太郎	学科 国際教養学科	試験地 本学
受験番号 (記入しない)	試験地																							
学科名 国際教養学科	本学																							
氏名 <small>フリガナ</small> 姓 南 名 太郎	性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男 女																							
生年月日 (西暦) 2001年6月14日																								
写真貼付	(入学願書と同じ)																							
1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																								
A O <input type="radio"/> ① <input type="radio"/> ②	③ <input type="radio"/> ④																							
<input type="radio"/> ⑤																								
受験番号 (記入しない)	(入学願書と同じ)																							
氏名 <small>フリガナ</small> 姓 ミナミ 名 タロウ	学年 南太郎																							
学科 国際教養学科	試験地 本学																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">通知先住所 (自宅)</td> <td style="width: 50%;">〒880-0032 宮崎 都道府県 宮崎市霧島5丁目1番地2</td> </tr> </table>					通知先住所 (自宅)	〒880-0032 宮崎 都道府県 宮崎市霧島5丁目1番地2																		
通知先住所 (自宅)	〒880-0032 宮崎 都道府県 宮崎市霧島5丁目1番地2																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">連絡先電話番号</td> <td style="width: 50%;">(0985) 83 - 3435</td> </tr> </table>					連絡先電話番号	(0985) 83 - 3435																		
連絡先電話番号	(0985) 83 - 3435																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">出身高等学校</td> <td style="width: 25%;">出身課程</td> <td style="width: 25%;">出身学科</td> <td style="width: 25%;">卒業年月</td> </tr> <tr> <td>所 在 地 宮崎 都道府県</td> <td><input type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制 <input type="radio"/> 通信制 <input checked="" type="radio"/> 高卒認定 <input type="radio"/> その他</td> <td><input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 理数 <input type="radio"/> 農業 <input type="radio"/> 工業 <input type="radio"/> 商業 <input type="radio"/> 総合 <input type="radio"/> その他</td> <td>(西暦) 卒業 2020年3月 <small>卒業見込み</small></td> </tr> <tr> <td>設置 (○印を付ける)</td> <td></td> <td></td> <td>災害等罹災者 学納金減免制度 (該当する者は○印を付ける)</td> </tr> <tr> <td>高 校 名 宮崎 高等学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ 一 ド 4 5 9 9 9 C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					出身高等学校	出身課程	出身学科	卒業年月	所 在 地 宮崎 都道府県	<input type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制 <input type="radio"/> 通信制 <input checked="" type="radio"/> 高卒認定 <input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 理数 <input type="radio"/> 農業 <input type="radio"/> 工業 <input type="radio"/> 商業 <input type="radio"/> 総合 <input type="radio"/> その他	(西暦) 卒業 2020年3月 <small>卒業見込み</small>	設置 (○印を付ける)			災害等罹災者 学納金減免制度 (該当する者は○印を付ける)	高 校 名 宮崎 高等学校				コ 一 ド 4 5 9 9 9 C			
出身高等学校	出身課程	出身学科	卒業年月																					
所 在 地 宮崎 都道府県	<input type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制 <input type="radio"/> 通信制 <input checked="" type="radio"/> 高卒認定 <input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 理数 <input type="radio"/> 農業 <input type="radio"/> 工業 <input type="radio"/> 商業 <input type="radio"/> 総合 <input type="radio"/> その他	(西暦) 卒業 2020年3月 <small>卒業見込み</small>																					
設置 (○印を付ける)			災害等罹災者 学納金減免制度 (該当する者は○印を付ける)																					
高 校 名 宮崎 高等学校																								
コ 一 ド 4 5 9 9 9 C																								
<p style="text-align: center;">※裏面記入</p>																								

※裏面を確認すること。

## 社会人・帰国生徒・長期履修学生入試

2020年度 南九州短期大学 入学願書																								
<input type="radio"/> 社会人Ⅰ期 <input type="radio"/> 帰国生徒Ⅰ期 <input type="radio"/> 長期履修学生Ⅰ期 <input type="radio"/> 社会人Ⅱ期 <input type="radio"/> 帰国生徒Ⅱ期 <input type="radio"/> 長期履修学生Ⅱ期																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td> <td style="width: 50%;">試験地</td> </tr> <tr> <td>学科名 国際教養学科</td> <td style="text-align: center;">本学</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">※出願案内に記載された試験地を記入すること</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">氏名 <small>フリガナ</small> 姓 南 名 太郎</td> <td style="width: 50%;">性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男 女</td> </tr> <tr> <td colspan="2">生年月日 (西暦) 1997年6月14日</td> </tr> </table>	受験番号 (記入しない)	試験地	学科名 国際教養学科	本学	氏名 <small>フリガナ</small> 姓 南 名 太郎	性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男 女	生年月日 (西暦) 1997年6月14日		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">写真貼付</td> <td style="width: 50%;">(入学願書と同じ)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm</td> </tr> </table>	写真貼付	(入学願書と同じ)	1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm		<p style="text-align: center;"><b>南九州短期大学受験票</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"><input type="radio"/> 社会人Ⅰ期    <input type="radio"/> 社会人Ⅱ期</td> <td style="width: 50%;">帰国生徒Ⅰ期    <input type="radio"/> 帰国生徒Ⅱ期</td> </tr> <tr> <td colspan="2">長期履修学生Ⅰ期    <input type="radio"/> 長期履修学生Ⅱ期</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">受験番号 (記入しない)</td> <td style="width: 50%;">(入学願書と同じ)</td> </tr> <tr> <td>氏名 <small>フリガナ</small> 姓 ミナミ 名 タロウ</td> <td>学年 南太郎</td> </tr> <tr> <td>学科 国際教養学科</td> <td>試験地 本学</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">※出願案内に記載された試験地を記入すること</p>	<input type="radio"/> 社会人Ⅰ期 <input type="radio"/> 社会人Ⅱ期	帰国生徒Ⅰ期 <input type="radio"/> 帰国生徒Ⅱ期	長期履修学生Ⅰ期 <input type="radio"/> 長期履修学生Ⅱ期		受験番号 (記入しない)	(入学願書と同じ)	氏名 <small>フリガナ</small> 姓 ミナミ 名 タロウ	学年 南太郎	学科 国際教養学科	試験地 本学
受験番号 (記入しない)	試験地																							
学科名 国際教養学科	本学																							
氏名 <small>フリガナ</small> 姓 南 名 太郎	性別 (○印を付ける) <input checked="" type="radio"/> 男 女																							
生年月日 (西暦) 1997年6月14日																								
写真貼付	(入学願書と同じ)																							
1.上半身正面無帽 2.最近3か月以内撮影のもの 3.サイズ4.0×3.0cm																								
<input type="radio"/> 社会人Ⅰ期 <input type="radio"/> 社会人Ⅱ期	帰国生徒Ⅰ期 <input type="radio"/> 帰国生徒Ⅱ期																							
長期履修学生Ⅰ期 <input type="radio"/> 長期履修学生Ⅱ期																								
受験番号 (記入しない)	(入学願書と同じ)																							
氏名 <small>フリガナ</small> 姓 ミナミ 名 タロウ	学年 南太郎																							
学科 国際教養学科	試験地 本学																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">通知先住所 (自宅)</td> <td style="width: 50%;">〒880-0032 宮崎 都道府県 宮崎市霧島5丁目1番地2</td> </tr> </table>					通知先住所 (自宅)	〒880-0032 宮崎 都道府県 宮崎市霧島5丁目1番地2																		
通知先住所 (自宅)	〒880-0032 宮崎 都道府県 宮崎市霧島5丁目1番地2																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">連絡先電話番号</td> <td style="width: 50%;">(0985) 83 - 3435</td> </tr> </table>					連絡先電話番号	(0985) 83 - 3435																		
連絡先電話番号	(0985) 83 - 3435																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">出身高等学校</td> <td style="width: 25%;">出身課程</td> <td style="width: 25%;">出身学科</td> <td style="width: 25%;">卒業年月</td> </tr> <tr> <td>所 在 地 宮崎 都道府県</td> <td><input type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制 <input type="radio"/> 通信制 <input checked="" type="radio"/> 高卒認定 <input type="radio"/> その他</td> <td><input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 理数 <input type="radio"/> 農業 <input type="radio"/> 工業 <input type="radio"/> 商業 <input type="radio"/> 総合 <input type="radio"/> その他</td> <td>(西暦) 卒業 2016年3月 <small>卒業見込み</small></td> </tr> <tr> <td>設置 (○印を付ける)</td> <td></td> <td></td> <td>災害等罹災者 学納金減免制度 (該当する者は○印を付ける)</td> </tr> <tr> <td>高 校 名 宮崎 高等学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ 一 ド 4 5 9 9 9 C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					出身高等学校	出身課程	出身学科	卒業年月	所 在 地 宮崎 都道府県	<input type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制 <input type="radio"/> 通信制 <input checked="" type="radio"/> 高卒認定 <input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 理数 <input type="radio"/> 農業 <input type="radio"/> 工業 <input type="radio"/> 商業 <input type="radio"/> 総合 <input type="radio"/> その他	(西暦) 卒業 2016年3月 <small>卒業見込み</small>	設置 (○印を付ける)			災害等罹災者 学納金減免制度 (該当する者は○印を付ける)	高 校 名 宮崎 高等学校				コ 一 ド 4 5 9 9 9 C			
出身高等学校	出身課程	出身学科	卒業年月																					
所 在 地 宮崎 都道府県	<input type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制 <input type="radio"/> 通信制 <input checked="" type="radio"/> 高卒認定 <input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 理数 <input type="radio"/> 農業 <input type="radio"/> 工業 <input type="radio"/> 商業 <input type="radio"/> 総合 <input type="radio"/> その他	(西暦) 卒業 2016年3月 <small>卒業見込み</small>																					
設置 (○印を付ける)			災害等罹災者 学納金減免制度 (該当する者は○印を付ける)																					
高 校 名 宮崎 高等学校																								
コ 一 ド 4 5 9 9 9 C																								
<p style="text-align: center;">※裏面記入</p>																								

※裏面を確認すること。

## 出身高校一覧

<北海道> クラーク記念国際

<埼 玉> 大宮西

<東 京> 日本放送協会学園

<静 岡> 袋井

<熊 本> 矢部 球磨商業 文徳

<大 分> 宇佐 大分鶴崎 日田 府内

<宮 崎> 高千穂 延岡 延岡工業 延岡商業 延岡青朋 門川 富島 日向工業 日向 都農  
高鍋 妻 西都商業 本庄 宮崎大宮 宮崎工業 宮崎南 宮崎西 宮崎海洋 宮崎商業  
宮崎農業 宮崎東 福島 日南 都城泉ヶ丘 都城農業 都城西 都城商業 高城 小林  
飯野 宮崎北 佐土原 延岡星雲 小林秀峰 日南振徳 宮崎学園 宮崎日本大学 鵬翔  
日章学園 宮崎第一 延岡学園 都城東 日南学園 日向学院 聖心ウルスラ学園 都城  
聖ドミニコ学園

<鹿児島> 加世田 川辺 川内 串良商業 国分中央 鹿屋女子 徳之島 鹿児島情報 凤凰  
神村学園高等部 末吉 志布志 鹿屋農業

<沖 縄> 北中城 ヨザ

## 高等学校コード表

◎本表は「出身高等学校コード」欄の記入に用いてください。

◎本表のコード番号は、「平成31年度大学入試センター試験受験案内」から引用したものです。



高等学校卒業程度認定試験等、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定、在外教育施設、専修学校的高等課程

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2020年3月31日までに合格見込みの者
	大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
52000E	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
53000A	文部科学大臣の指定了者	海技教育機構(旧海員学校)の本科を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者等
54000F	認定	大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2020年3月31日までに18歳に達するもの  いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者(学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者)であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
56000G	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者

# 2019年度入学試験問題

## 小論文

特待生推薦入試

(60分・600字)

課題 「自分を見つめ直す」ことについて、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

①文化は、環境などあらわかな条件のもとで、そして長い歴史のなかで作りあげられてきたものであり、それぞれに独自の内容をもつ。それぞれの文化はそのなかで生きる人々のものの見方や価値観に結びついている。そのためにわたしたちは、異なる文化に出会ったとき、しばしばその違いに驚かされることがある。たとえば外国に出かけたときに、ある種類の肉を絶対に口にしない人や、外出すると必ず頭にかぶりものをする人に出会うが、その(a)ケンカクな意志にはいつも驚かされる。

②ふり返つてみれば、明治の初め、西洋文化に出会ったときの人々の驚きはさわめて大きなものであつたと考えられる。産業や軍事に関する技術、議会や学校、郵便などの制度、洋服や断髪といった風俗など、すべてのものが驚きの対象であつたにちがいない。福沢諭吉は幕末から明治の初めにかけて刊行した『西洋事情』の初編の(一)ボウトウで「文明の政治」について論じ、それに求められる第一の要件として「自主任意」を挙げた。liberty, freedomという言葉を福沢はこのように証したのであるが、それを、国法が寛かで人を(c)ソクバクしないこと、また人が貴賤の区別なく、みずからの意思に従つて職業に従事し、みずからの才能や力を發揮することと説明している。『西洋事情』のボウトウで福沢が「自由」について論じたことは、福沢がそこに日本の政治や社会と西洋とのあいだのもつとも大きな違いを見ていたことを示している。日本の近代の歴史は、この明治の人々が抱いた(1)驚きを消化し、自己のうちに内化していくプロセスであつたと言つてもよいかもしない。

③文化の出会いがもつ意味は、何より、わたしたちを、自己自身の文化の構組みのなかでは見えないもの、つまり異なるものの見方や世界観に目を向けさせるという点にある。わたしたちは(2)それに驚いたり、あるいはそれによって自分の世界観を搖さざらにすることを通して、みずからを(d)カエリミル目と、他者に対する共感の心とを養つてきた。そのことを通してわたしたちはわたしたちの文化をいつそう豊かなものにするとともに、他者との共存の(e)キバンを形成してきたのである。他者との出会いこそが、わたしたちがわたしたちの文化を豊かにする源泉でもあつたと言つことができる。

④しかし、いま、そのような(3)わたしたちが長い時間をかけて作りあげてきた営みが大きな危機に直面している。それは、いま世界全体を覆っているグローバル化の波と深く関わっている。グローバル化は多くの利便をもたらしながら、しかし他方で、わたしたちの社会のなかに多くの問題を引きおこしつつある。

⑤人々の関心がただ経済的な利益を追求することにのみ向かられるようになつたことが、いちばん大きな問題であると言えるかもしれない。そして、なりふりかまわない利益追求によつて、さまざまの場所で格差が生まれ、対立や車轍<sup>(注)</sup>が生まれている。それは先進国でも途上国でもかわらない。民族や宗教、肌の色や性別、政治的な見解など、さまざまの観点から異質なものを発見し、その「他者」を詐り、排斥することで、自分自身のアイデンティティや存在意義を確認しようとする風潮が生まれている。

⑥このような状況のなかで、文化と文化、民族と民族、宗教と宗教のあいだの溝がいつそう深くなる方向へと動き始めている。長い時間をかけて作りあげられてきた文化や、他者との共存の営みに亀裂が入ろうとしている。ここで踏み止まらなければならぬといいう思いが強くなっている。

⑦そうした状況にすぐに有効性を發揮する対処法があるわけではない。それが、それぞれの歴史や文化を担つていることを認め、尊重しあうことから出発する以外に道はない。そういう姿勢をもちながら互いに対話することが、いま改めて求められているのではないだろうか。人類はこれまでも異質なものに触れ、そこから刺激を受けることによつてみずから文化を、そしてみずからを豊かにしてきた。異なる文化や考え方とは、お互いがお互いを豊かにしうる源泉なのである。その原点にいま立ち戻る必要を強く感じている。

藤田正勝『日本文化をよむ 5つのキーワード』岩波書店

(注)車轍(あつねき)——人の伸び悪くなること。不順。

一、傍線部(a)～(e)のカタカナを漢字に直し、解答欄に書きなさい。

なお、(d)については、送りがなを正しく付けること。

二、七段構成の文章を内容の上から三つに区切るとすれば、最も適切な区切り方はどれか。

次のア～オから選びなさい。

ア [①]—[②③④⑤]—[⑥⑦]

イ [①②]—[③④]—[⑤⑥⑦]

ウ [①②]—[③④⑤⑥]—[⑦]

エ [①②③]—[④⑤]—[⑥⑦]

オ [①②③④]—[⑤⑥]—[⑦]

三、傍線部(1)「驚きを消化し、自己のうちに内化していくプロセス」を具体的に説明している一文を本文中から抜き出し、はじめと終わりの各五字を答えなさい。字数に句読点を含む。

四、傍縁部(2)「それ」が指している内容を、文章中から十五字以内で抜き出しなさい。

五、傍縁部(3)「わたしたちが長い時間をかけて作りあげてきた嘗みが大きな危機に直面している」とはどういうことか。本文に即して百字以内で説明しなさい。

## 問二

飢饉と言えば、(①)食糧問題である。私たちの祖先は、何度かそれを経験していたが、当然のことながら、かれらも食品保存をつねに考えていた。私たちの場合、食品保存といえば、まずかんづめや②カンゾウ食品が頭にうかぶ。しかし、祖先たちはまず塙蔵食品を考えた。塙は細胞の中の水分を吸収する。

生魚に塙をかけて水分を取り、たんぱくと③セノイ質だけを残して保存する。くんせいといふ方法も知っていた。今日でも残っているものに「信玄みそ」がある。これはみそを堅くつくつてわらじ状にし、いろりやカマドのある部屋の天井に吊るしておく。(④)、タールがつく。塙蔵された上にタールによる保存が加わるから、ひじょうに長期の保存にたまる。武田信玄が死んで四百年だが、この信玄みそは今日でもじゅうぶん食べられる。大豆のたんぱくと食塙とを四百年もの間、保存することはかんづめでも不可能だろう。

(⑤)私たちの祖先は、これだけの備えでは満足しない。用心に用心を重ねて、建築用材の中に食品をぬりこんでいる。土かべを作るときに入れるわらである。わらの根本のはうを三センチくらいの長さに切って、泥とませてかべにぬりこめておく。

さて、飢饉になった。塙蔵食品やくんせい食品やつけものも底をついてくると、かべをくずしてわらを水あらいし、そのわらをつぶしてもう一度汁のようにせんじて飲む。そうすると、でんぶんがとれる。

米そのものの保存では、モミの状態にしておいてもせいぜい十年、米だと三、四年で栄養価は半分になる。わらの根元近くには米の七、八パーセントくらいのでんぶん質があり、これは百年、二百年の保存にたまるのだ。それをかれらは知っていたのだろう。

(⑥)イモガラである。サトイモのくきを⑦アンドしきもの状のものを作り、細かい竹をわたして天井に張る。通気性もあるし、保温力も強い。長い間にはけむりも通つてくんせい状になる。飢饉のときには、それをみそ汁に入れて食べた。

そのほかに、ご飯にまぜる增量材、たとえば大根葉、干し大根なども多くある。こうした增量材の種類はかりをあげた書物まであるほどだ。この本によると、飢饉のときには何でも食べる。食べられないものはない、と言つていいくらいである。

松の木の甘皮。これには⑧ジュシが多い。甘皮を粉にし、一度煮て、上にうかんだものを食べると、でんぶんがとれる。本体の甘皮は松皮だんだんこいつて、うすでついて、だんだんこにして食べる。松の皮のだんだんこ。こん虫の幼虫も、もちろん食べる。

こうしたすべてのものを食べつくしたあと、最後に備えてあるものは彼岸花である。

墓地や田舎の海岸などにさく彼岸花は、毒だと教えられている。だが、彼岸花は、⑨本来は渡来植物で、オス株は日本の酸性土壤に合わず、メス株だけが残った。十年間で一メートルぐらしあらかじめ自分の領分をふやすことはできない。(⑩)、あの彼岸花は、墓地や川の土手に勝手に生えているのではなく、遠く、祖先のだれかが飢饉のときを考えて植えたものである。その証拠に、道路や村落、墓地などの人間活動の周辺以外の純自然原野には、日本ではこの植物は見られない。そうして藉だからさわつてはいけないと伝えて、不慮の災害の日まで、すくすくと自然増殖できるような⑪ハイリョをしておいたのである。

食用にするのはその球根である。これには、もちろんアルカロイド毒がある。だが、水にさらすと、とけて無毒になる。そして、この球根には多量のでんぶん質がふくまれている。ただ、もともとが毒をふくんでいる危険な食品なので、安易に食べたりはしないほうがよい。

私たちの祖先は、先のことまでしつかりと語り継いでいるというか、あんがい、⑫今日の私たちよりりこうだつたのではあるまいが、こうして、自然との困難な戦いに勝ちぬいて、何千年かを生きのびてきたのである。

樋口清之『梅干と日本刀』祥伝社

一、文章中の⑦⑧⑨のカタカナを漢字に直し、解答欄に書きなさい。

二、文章中の⑩⑪に最もよく当てはまる語句をイーホーから選び記号を記せ。

イ だが ロ さらに ハ ます ニ だから ホ すると

三、文章中の傍縁部⑫の根拠を本文に即して八十字以内で述べなさい。

四、文章中の傍縁部⑬の意味を本文に即して百字以内で述べなさい。

# 英語

1 次の英文を完成させるのに最も適切な選択肢を選び、記号で答えよ。

- (1) She found that the climate in Seattle is ( ) to that in Vancouver.
- a. similar
  - b. similarly
  - c. more similarly
  - d. similarity
- (2) Mr. Kudo is the engineer who improved the design of this car ( ).
- a. consider
  - b. considering
  - c. considerable
  - d. considerably
- (3) We have just hired a ( ) for the secretary who retired last week.
- a. replace
  - b. replacing
  - c. replaceable
  - d. replacement
- (4) I think his part-time job will give him ( ) experience for his future.
- a. use
  - b. using
  - c. useful
  - d. usefully
- (5) She ( ) up with the idea of writing a novel based on her experience at work.
- a. rose
  - b. came
  - c. found
  - d. climbed
- (6) I would like to make a small ( ) to society in the future.
- a. contribution
  - b. improvisation
  - c. composition
  - d. promotion
- (7) I would ( ) not talk about it right now.
- a. do
  - b. want
  - c. rather
  - d. like
- (8) She is always ( ) to participate in volunteer activities.
- a. interesting
  - b. eager
  - c. passion
  - d. hopeful
- (9) It is worth ( ) to the Grand Canyon. It is just magnificent!
- a. go
  - b. to go
  - c. going
  - d. gone
- (10) I have lived in Miyakonojo City ( ).
- a. for twenty years
  - b. since twenty years
  - c. twenty years ago
  - d. twenty years before

2 次の5つの英文を一続きの対話になるように適切な順序に並べ、記号で答えよ。

- a. It is so hot but everyone has been quite nice.
- b. Welcome to the neighborhood. Where are you from?
- c. That is not too far. How do you like Miyazaki?
- d. Yes, the people are friendly and the nature is beautiful.
- e. Thank you. I just moved here from Kumamoto.

3 以下はBob（男性）とJane（女性）の対話である。2人の対話が自然な流れになるよう、Janeの部分(a)～(e)に英文を記入せよ。(a)～(e)の各下線には文を2つずつ記入せよ。

Bob: Hi Jane. We went to the zoo yesterday. They really expanded.

Jane : (a) \_\_\_\_\_

Bob: Well, for starters, they added a tropical bird aviary.

Jane : (b) \_\_\_\_\_

Bob: They also enlarged the reptile area with more snakes and lizards.

Jane : (c) \_\_\_\_\_

Bob: Yeah, most people don't, but I like snakes. They also have more big cats.

Jane : (d) \_\_\_\_\_

Bob: I like lions and tigers too. What is your favorite animal?

Jane : (e) \_\_\_\_\_

4 次の英文を読み、設間に答えよ。

### Otters on the Job

On a sunny spring day on the California coast, a crowd of people snap ( A ) of \*sea otters floating on the waves. Lately, sea otter sightings like this one have become more common in California. The state's sea otter ①population is higher than it has been in decades. Scientists say the increase is something to celebrate. Sea otters aren't just cute. They also help keep their ocean \*habitats healthy—and even play a role in protecting the planet from pollution (harmful materials that damage air, soil, and water).

#### BACK FROM THE \*BRINK

Hundreds of thousands of sea otters once lived in the northern Pacific Ocean. But in the 1700s, people began hunting them for their thick fur. Hunting sea otters was ②banned in 1911, but by then fewer than 2,000 were left.

( B ) in the 1960s, scientists began moving some otters to places where they had completely disappeared. ( C ), sea otter populations have grown. Today there are about 125,000 otters, mainly near Alaska.

Scientists recently counted more than 3,200 sea otters near California. It's the highest number they have found in that area in decades.

#### NATURE'S HELPERS

Sea otters are a keystone species. ( D ) they play a major role in their ecosystems (communities of animals and plants interacting with their environments). "There aren't a lot of them," says scientist James Estes. "But they have a very big impact."

Estes explains that otters love to \*chow down on ③spiky creatures called \*sea urchins. That's important because too many sea urchins can cause big problems in the ocean. Sea urchins eat kelp, which is a ( E ) of giant seaweed that grows on the ocean floor.

When sea otters aren't around, urchins often \*gobble up all the kelp in an area. That leaves animals like seals, fish, and crabs without a source of food or ④shelter. Kelp forests are also important in another way. They help absorb (take in) a gas called carbon dioxide. When people burn fuels to power cars and factories, large amounts of this gas are ⑤released into the air. It even gets into ocean water. There, it can cause problems for marine animals. For example, it can make it harder for some sea creatures to form shells.

By keeping the populations of sea urchins under control, sea otters help kelp forests grow—and other ocean animals survive.

出典：“Scholastic News Edition 3” April 17, 2017

注) sea otter ラッコ habitat 生息地 brink (重大な局面に至る)瀬戸際  
chow down on ~をたらふく食べる sea urchin ウニ  
gobble up ガツガツ食べる

(1) 次の単語の、英文中の文脈に合う意味として最も適切な選択肢を選び、記号で答えよ。

- |              |          |          |             |            |
|--------------|----------|----------|-------------|------------|
| ① population | a. 人気    | b. 個体数   | c. 汚染       | d. 絶滅      |
| ② ban        | a. 許可する  | b. 推進する  | c. 妨害する     | d. 禁止する    |
| ③ spiky      | a. トゲトゲの | b. 毒のある  | c. 海の       | d. 滑り止めのある |
| ④ shelter    | a. 避難所   | b. 裳(から) | c. 住処 (すみか) | d. 獲物      |
| ⑤ release    | a. 沈殿する  | b. 吸収する  | c. 放出する     | d. 蒸発する    |

(2) 英文中の空欄(A)～(E)に入れるものとして最も適切な選択肢を選び、記号で答えよ。

- |     |                   |                   |
|-----|-------------------|-------------------|
| (A) | a. traps          | b. videos         |
|     | c. photos         | d. boats          |
| (B) | a. From           | b. Begin          |
|     | c. Around         | d. Starting       |
| (C) | a. Over the times | b. Over the years |
|     | c. Over the ocean | d. Over the area  |
| (D) | a. That means     | b. That's why     |
|     | c. That depends   | d. That's how     |
| (E) | a. form           | b. type           |
|     | c. way            | d. group          |

(3) 次の英文を読み、その内容が本文の内容と合っている場合は○を、合っていない場合は×を記入せよ。

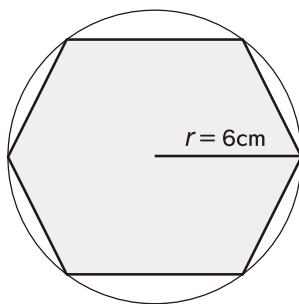
- ① The number of sea otters near California has been increasing recently.
- ② Sea otters are cute and help protect the planet population.
- ③ In 300 years, hundreds of thousands of sea otters were killed for their fur.
- ④ In 1911, 2,000 sea otters left northern Pacific Ocean.
- ⑤ The highest number of sea otters is found along the coast of California.
- ⑥ Sea otters are essential to the ecosystem.
- ⑦ Sea otters help keep sea urchins under control.
- ⑧ Kelp is eaten by seals, fish, crabs and sea urchins.
- ⑨ Carbon dioxide from cars and factories gets into the air and ocean water.
- ⑩ Some sea animals need carbon dioxide to make their shells.

(4) 英文の内容を踏まえ、次の質問に対するあなたの意見を50語程度の英語で書け。

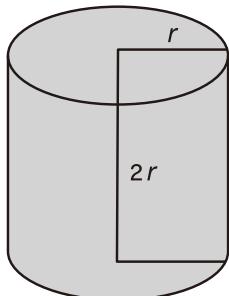
Question : In what other ways can we help certain species increase in number?

# 数 学

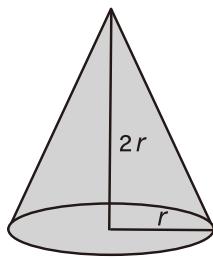
1. 連続する2つの奇数の平方の差は8の倍数であることを証明せよ。
2. 次の計算をせよ。
  - ①  $34^2 - 34 \times 32 + 16^2$
  - ②  $(2 - \sqrt{3})^{16} \cdot (2 + \sqrt{3})^{17}$
3. 集合A={1,3,5}、集合B={1,2, $x^2 - 1$ }について、 $A \cup B = \{1,2,3,5\}$ になるとき、 $x$ の値および $A \cap B$ を求めよ。また求め方を説明せよ。
4. 方程式  $|2x - 3y + 1| + (3x - y + m)^2 = 0$  の解が条件  $0 < x < y < 2$  を満たすとき、 $m$  の値を求めよ。また求め方を説明せよ。
5. 設計事務所は周の長さが16mの長方形の看板を設計することを委託され、20,000円/ $m^2$ として、設計代を請求する。長方形の一辺の長さを  $xm$ 、看板の面積  $S m^2$  とすると、次の問いに答えよ。
  - ① 面積  $S$  について、 $x$  を用いた式で表せ。また、 $x$  の範囲を示せ。
  - ② 全部の設計代がちょうど240,000円になる可能性の有無について、①で得た式を用いて説明せよ。
  - ③ 設計代が最も高くなる場合の  $x$  の値を求め、その時の設計代も求めよ。また求め方を説明せよ。
6. 次の2次不等式を解け。
  - ①  $x^2 + 6x - 22 \geq 0$
  - ②  $x^2 - 5x - 18 > 0$
7. 次の問いに答えよ。
  - ①  $-3x^2 - 3x + 8 \geq -10x + 2$  を満たす正の整数解は何個あるか、答えよ。
  - ②  $-x^2 + 84x - 3 \geq 0$  を満たすような、 $5x^2 - 30x + 40 = 0$  の解を求めよ。
8.  $90^\circ \leq \theta \leq 270^\circ$  のとき、次の等式を満たす  $\theta$  を求めよ。
  - ①  $\cos \theta = -\frac{1}{2}$
  - ②  $\tan \theta = -1$
9. 半径6cmの円に内接する正六角形の面積を求めよ。



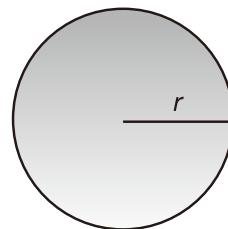
10. 半径  $r$ 、高さ  $2r$  の円柱A、半径  $r$  高さ  $2r$  の円錐B、半径  $r$  の球Cの体積比を、出来るだけ簡単な整数比で表せ。



円柱A



円錐B



球C

# 日本史

1. 第二次世界大戦後の我が国の動きについて述べた次の文章を読み、各問い合わせよ。

戦後の我が国は、国際的な政治、経済などの大きな流れの中で歩んできたといえる。国際政治の大きな流れは、(a) 冷戦の時代、(b) 冷戦の終結する時代、(c) 中国が台頭する時代という流れでとらえることもできよう。我が国の経済活動に影響を与えた事柄としては、(d) 朝鮮戦争による特需、(e) オイルショック、(f) バブルの崩壊などがあげられる。

(1) 上の文中の下線部(a) (b) (c)に最も関係の深い事柄を、下の①～⑥の中から2つずつ選び番号で答えよ。

- ① ソビエト連邦の崩壊 ② 日米安全保障条約の締結 ③ バルト三国の独立  
④ 香港の返還と経済発展 ⑤ 南シナ海の軍事的緊張 ⑥ NATOの成立

(2) 我が国の高度経済成長は、上の文中のどの時期になされたかを、下のア～エの中から選び記号で答えよ。

ア (d) の前 イ (d) と (e) の間 ウ (e) と (f) の間 エ (f) の後

2. 明治維新に至るまでの経緯について述べた次の文章を読んで、各問い合わせよ。

大航海時代や産業革命を経ながら、歐米列強は近代国家としての体制を整え、近代化の遅れた世界の国々、地域を植民地支配していく。日本にその荒波が押し寄せてきたのは18世紀の末から19世紀にかけてである。この外圧をはねのけようと幕府や藩は懸命の努力を重ねたが、ついに我が国は開国を余儀なくされ、不平等条約を結ばれてしまった。この間、幕府は統治能力を失い、700年余にわたる武家政治は終わりをつけた。

(1) 産業革命はどこの国で始まったか。国名で答えよ。

(2) オランダが植民地支配した東南アジアの国はどこか。現在の国名で答えよ。

(3) 上の文中の下線部について、次の各問い合わせよ。

- ① 文政8年(1825年)に出された異国船打ち払い令は、2つの国以外の全ての外国船の即時撃退を命じたものである。その2つの国の国名を答えよ。  
② 薩摩藩などは、優秀な人材を欧州に派遣するなどして、藩の近代化を図っていくが、薩摩藩は生麦事件をきっかけに薩英戦争を戦った。薩摩藩以外に外国軍隊と大規模な戦争した藩はどこか。当時の藩名で答えよ。

(4) 徳川家の最後の将軍の名を下のA～Dの中から選び、記号で答えよ。

ア 家康 イ 家光 ウ 家茂 エ 吉宗 オ 慶喜

(5) 上の文中に「不平等条約を結ばされた」とあるが、明治期の外務大臣で、宮崎県日南市飫肥出身の、条約改正を成し遂げた人はだれか、人物名を答えよ。

3. 約700年余り続いた武家政権の動きについて述べた次の文章を読んで、各問い合わせよ。

武家政権は、鎌倉に源頼朝が幕府を開いたところから始まる。源氏は結局、内部闘争から三代で滅び、そのあとは執権の(A)氏が幕府の中心を担った。

その後、執権政治が弱まり、後醍醐天皇や楠木正成らの活躍で鎌倉幕府は倒れた。しかし、(B)が武家の中心となって後醍醐天皇を政治の中心から退け、南北朝の時代が到来した。三代将軍の時に南北朝は合一したが、(C)守護大名の争いなどから京都は荒れ果て、戦国時代に入つた。

この戦国時代を終わらせたのが、(D)織田信長、(E)豊臣秀吉、(F)徳川家康である。そして、江戸幕府を中心とした(G)幕藩体制は約260年余続いた。

(1) 文中の(A)に当てはまる語句を漢字2文字で答えよ。

(2) 文中の(B)に当てはまる人物を下から選び番号で答えよ。

- ① 新田義貞 ② 武田信玄 ③ 足利尊氏 ④ 石田光成 ⑤ 長曾我部元親

(3) 文中の下線部(C)は内乱がきっかけとなって起こった。この内乱を何というか。次の中から選び番号で答えよ。

- ① 壬申の乱 ② 応仁の乱 ③ 島原の乱 ④ 承久の乱 ⑤ 保元の乱

(4) 文中の下線部の(D)、(E)、(F)、の3人の人物と最も関係の深い事柄を次の中から2つずつ選び記号で答えよ。

- ア 関ヶ原の戦いで勝利した。
- イ 刀狩を実施し兵農分離を行った。
- ウ 檜地を行い全国の石高を計測した。
- エ 戦国大名の今川義元との戦いに勝利した。
- オ 楽市令を発し経済活動を発展させた。
- カ 幼少期、織田氏や今川氏の人質になった。

(5) 文中の下線部(G)について、大名統制のための法令を次の中から選び記号で答えよ。

- ア 薬水給与令 イ 德政令 ウ 生類憐みの令 エ 武家諸法度 オ 御成敗式目

4. 飛鳥時代、奈良時代、平安時代は仏教が興隆した。これらの時代の次の文章を読んで各問いに答えよ。

- A この時代の初めに2人の僧が( a )に渡り仏教を学び、日本に帰国して日本の仏教を確立した。 真言密教はその一つである。
- B 都には( b )、各地方には国分寺・国分尼寺が建てられ、鎮護国家の仏教が興隆した。その中に いたのが聖武天皇である。
- C 仏教が日本に入ってきて50年以上経ち( c )は法隆寺を建て仏典を講じた。

(1) A、B、Cの文の表す時代を古い方から新しい方に順に並べて記号で答えよ。

左(古い)から右(新しい)に書くこと。

(2) ( a )に当てはまる中国の王朝名を次の中から選び漢字一文字で書け。

周 漢 晋 隋 唐 宋 元 明 清

(3) ( b )に入る寺の名称を答えよ。

(4) ( c )に入る人物名を答えよ。

(5) Aの文中に2人の僧があるが、真言密教を我が国に伝えた僧はだれか。次の中から選び記号で答えよ。

- ア 空海 イ 日蓮 ウ 親鸞 エ 白隱 オ 道元 カ 栄西

(6) Aの頃、最澄は我が国の仏典の一大拠点として、また修行の場として延暦寺を建てたが、最澄の伝えた仏教の宗派を次の中から選び記号で答えよ。

- ア 時宗 イ 臨済宗 ウ 曹洞宗 エ 律宗 オ 天台宗

(7) Aの時代の説明として正しい文章を次の中から一つ選び記号で答えよ。

- ア 氏姓制度の中で豪族が力を持った。
- イ 国郡里の制度が始められ全国各地に駅が置かれた。
- ウ 貴族による摂関政治が行われた。
- エ 幕府がつくられ武家政治が始まった。
- オ 学制によって教育制度が整えられた。

(8) 次の歴史書や文学などは、A、B、Cどの時代に書かれたものか、記号で答えよ。

- ア 日本書紀 イ 万葉集 ウ 源氏物語 エ 法華義疏

(9) ( c )の人物が活躍した頃の我が国及び我が国を取り巻く状況について正しく述べた文章を次の中から2つ選んで記号で答えよ。

- ア 朝鮮半島をめぐって日本は清と対立が深まり戦争に発展した。
- イ 蘇我氏が勢力を伸ばすのを抑え推古天皇を中心とした国づくりを行った。
- ウ 元が勢力を伸ばし日本に服従を求めてきた。
- エ 邪馬台国が30数か国を従えていた。
- オ 隋の煬帝に国書を送り対等な外交を展開した。

(10) ( c )の人物が活躍した頃から、我が国は中国の優れた律令制度などを取り入れようとして中国に留学生を送った。この律令制度について次の2つの間に答えよ。

- ア このうち中央の政治の仕組みとして2官8省が置かれるようになった。この2官とは、一つは神祇官であるが、もう一つは何か。
- イ 律令の「律」とは何のことか。簡潔に答えよ。

# 2019年度入学試験問題解答例

## 国語

[1]

問1	(a) 厳格	(b) 冒頭	(c) 束縛	(d) 顧みる	(e) 基盤
問2	工				

問3	はじめ	わたしたち	～	終わり	のである。
----	-----	-------	---	-----	-------

問4	異なるものの見方や世界観				
----	--------------	--	--	--	--

問5	(解答例)これまで他者は自らの文化を豊かにする源泉として受容し共存する存在であった。しかしグローバル化以降、他者と対立し排除することで自らを確認しようとする風潮が生まれ、文化や他者との共存が危うくなっている。				
----	--	--	--	--	--

[2]

問1	⑦ 乾燥	① 纖維	⑨ 編	⑩ 樹脂	④ 配慮
問2	Ⓐ ハ	Ⓑ ホ	Ⓒ イ	Ⓓ ロ	Ⓔ ニ

問3	道路や村落、墓地などの人間活動の周辺以外の純自然原野には、日本ではこの植物は見られないし、オス株は日本の酸性土壌に合わず、メス株だけが残っていること。				
----	---	--	--	--	--

問4	祖先たちは塩蔵食品を考え、わらを建築用材の中にぬりこみ、大根葉等のご飯にまぜる增量材も考え出した。そして、最後の手段として、外來の植物である彼岸花も導入し、さまざまな飢饉への対策をしていましたこと。				
----	---	--	--	--	--

## 英語

[1]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
a	d	d	c	b
(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
a	c	b	c	a

[2]

1番目	2番目	3番目	4番目	5番目
b	e	c	a	d

[3] (解答は受験者によって異なる。以下は解答例)

a	Oh, really? What did they do?
b	That's nice. Anything else?
c	Oooo, snakes! I don't like snakes.

d	That's more like it. I love tigers.
e	My favorite animal is the panda. How about you?

[4]

1	① b	② d	③ a	④ c	⑤ c
2	(A) c	(B) d	(C) b	(D) a	(E) b
3	1 ○	2 ×	3 ×	4 ×	5 ×
4	6 ○	7 ○	8 ○	9 ○	10 ×
	[解答は受験者によって異なる]				

## 数学

1	nを整数とし、連続する2つの奇数を $2n-1$ 、 $2n+1$ とおくと、 $(2n+1)^2 - (2n-1)^2 = \{(2n+1) + (2n-1)\} \{(2n+1) - (2n-1)\} = 8n$ nは整数だから $8n$ は8の倍数。 したがって、連続する奇数の平方の差は8の倍数になる。
---	--

2	①与式 $= (34 - 16)^2 = 18^2 = 324$ ②与式 $\{(2 - \sqrt{3})(2 + \sqrt{3})\}^{16} \cdot (2 + \sqrt{3}) = 1^{16} \cdot (2 + \sqrt{3}) = 2 + \sqrt{3}$
---	---

3	AUB $= \{1, 2, 3, 5\}$ , B $= \{1, 2, x^2 - 1\}$ によって, $x^2 - 1 = 3$ か $x^2 - 1 = 5$ になる。 $x^2 - 1 = 3$ のとき, $x = \pm 2$ $x^2 - 1 = 5$ のとき, $x = \pm \sqrt{6}$ それで, $x = \pm 2$ , $x = \pm \sqrt{6}$ $x = \pm 2$ のとき, B $= \{1, 2, 3\}$ であり, A $\cap$ B $= \{1, 3\}$ $x = \pm \sqrt{6}$ のとき, B $= \{1, 2, 5\}$ であり, A $\cap$ B $= \{1, 5\}$
---	---

4	$\begin{cases} 2x - 3y + 1 = 0 \\ 3x - y + m = 0 \end{cases}$ を解いて、 $\begin{cases} x = \frac{1-3m}{7} \\ y = \frac{3-2m}{7} \end{cases}$ 題意によって、 $0 < \frac{1-3m}{7} < \frac{3-2m}{7} < 2$ それで、 $\begin{cases} \frac{1-3m}{7} > 0 \\ \frac{3-2m}{7} > \frac{1-2m}{7} \\ \frac{3-2m}{7} < 2 \end{cases}$ 解いて、 $-2 < m < \frac{1}{3}$
---	--

	①	長方形の一辺の長さを $x$ m, 周の長さが16mであり, もう一辺の長さは $(8-x)$ m である。 そして, 面積 $S = x \cdot (8-x) = -x^2 + 8x$ , また $0 < x < 8$
5	②	240,000円になることができるとする, $240000 \div 20000 = 12$ つまり, 面積は $12 \text{ m}^2$ それで, $-x^2 + 8x = 12$ 解いて, $x = 2, 6$ ゆえに, 全部の設計代が240,000円になる。
	③	$S = -x^2 + 8x = -(x-4)^2 + 16$ $x=4$ のとき, 面積 $S$ は最大値 $16 \text{ m}^2$ をとり, 全部の設計代も最も高くなる。 $16 \times 20000 = 320000$ $x=4$ のとき, 全部の設計代が320,000円になる。
	①	$x \leq -3 - \sqrt{31}$ , $x \geq -3 + \sqrt{31}$
6	②	$x < \frac{5 - \sqrt{97}}{2}$ , $x > \frac{5 + \sqrt{97}}{2}$
7	①	1, 2, 3の3コ
8	①	$\theta = 120^\circ, 240^\circ$
9		$54\sqrt{3} \text{ cm}^2$
10		3 : 1 : 2

## 日本史

〔1〕		
(1)	a ② ⑥	b ① ③
a～cは順不同でも可		
(2)	イ	
〔2〕		
(1)	イギリス	(2) インドネシア
(3)	① 清(中国)	オランダ ② 長州(藩)
(4)	オ	(5) 小村寿太郎

〔3〕		
(1)	北条	(2) ③ (3) ②
(4)	D エ	E オ イ ウ
D～Fは順不同でも可		
(5)	エ	
〔4〕		
(1)	C → B → A	(2) 唐
(3)	東大寺	(4) 聖徳太子
(5)	ア	(6) オ (7) ウ
(8)	ア B	イ B ウ A エ C
(9)	イ オ	
(10)	ア	太政官 イ 刑罰のきまり



問い合わせ  
フリーダイヤル 0120-3739-20  
TEL (0985)83-2100 (代表)  
(0985)83-3406 (直通)  
FAX (0985)83-3383  
URL <http://www.mkjc.ac.jp>  
E-mail [koho@mkjc.ac.jp](mailto:koho@mkjc.ac.jp)